

令和4年度

事業報告書

令和4年4月1日～令和5年3月31日まで

社会福祉法人 墨友会

目 次

I. 法人事業の報告

- ① 法人基本情報
- ② 法人の理念
- ③ 法人が設置する事業
- ④ 役員等に関する事項、理事会評議員会開催、監督庁等の監査
- ⑤ 主要契約・官公庁申請届出・情報公表
- ⑥ 防犯防災・設備点検・健康管理
- ⑦ 留学生、研修者受入・人材募集・人材育成・地域貢献事業

II. 令和4年度の各施設事業報告

1. サンヴェール大垣 事業報告

特別養護老人ホーム・ショートステイ
グループホーム・デイサービスセンター
居宅介護支援事業所・看護部

2. サンヴェール尾張旭 事業報告

特別養護老人ホーム・ショートステイ
デイサービスセンター・居宅介護支援事業所
看護部・包括支援センター地域相談窓口業務

3. サンヴェール花水木 事業報告

ショートステイ・デイサービス

4. サンヴェール三城 事業報告

有料老人ホーム、ショートステイ、デイサービス
訪問介護事業所、託児所ラパン

III. 令和4年度の各事業所別ご利用実績報告

IV. 法人施設 人員配置報告

I. 法人事業の報告

1. 法人基本情報

- ① 法人の名称 社会福祉法人 墨友会
② 主たる事務所の住所 大垣市東町4丁目43番地2
TEL 0584-77-7010 FAX 0584-77-7058
ホームページアドレス：<https://www.sunvale.net>

2. 法人の理念

法人理念

「家庭的な環境でゆとりある自立した生活」と「質の高いサービス提供」を目指し、社会福祉法・老人福祉法・介護保険法の理念を遵守して「ご利用者様本位」を使命とします。

経営方針

① 信頼される介護サービスの提供
ご入所者、サービスご利用者の方々の個性と人格を尊重し、適切なサービスを行うことによって、ご利用者皆様とご家族から信頼される介護サービスを確立するように努めます
② 安全、快適、喜びのある施設づくり
職員の細心の対応をもって施設設備を最大限に活用し、日々の生活を安全と安心かつ快適に過ごしていただけるように努め、地域参加イベント、自発的クラブ活動などの充実を図って、喜びのある施設づくりに努めます。
③ 地域社会を包括した福祉社会の形成
地域社会の一員であることが自覚できる体制の下で、地域との交流を深めながら、保健・医療・福祉サービスの関連事業所やとの連携を円滑に図りながら、地域福祉の基盤を形成します。
④ 職員の福祉に対する自覚を促す努力
職員は介護サービス提供者としての自覚と誇りを常に持って職務を遂行し、勤勉で誠実であるサービス提供が、高く評価される職場組織を相互コミュニケーションに務めながら構築してまいります。
⑤ 第三者機関の積極的な活用
第三者の助言、支援を受け健全な施設運営を行います。

施設スローガン

「ご利用者・ご家族の笑顔、職員の笑顔、地域との連携、堅実な経営」をめざします

3. 法人運営の事業

社会福祉事業（第一種、第二種事業）			
	事業所名	事業種別	定員
1	特別養護老人ホーム サウヴェール大垣	介護老人福祉施設	90
2	特別養護老人ホーム サウヴェール尾張旭	介護老人福祉施設	80
3	ショートステイ サウヴェール大垣	短期入所生活介護 介護予防短期入所生活介護	19
4	ショートステイ サウヴェール尾張旭	短期入所生活介護 介護予防短期入所生活介護	20
5	ショートステイ 花水木	短期入所生活介護 介護予防短期入所生活介護	30
6	ショートステイ 三城	短期入所生活介護 介護予防短期入所生活介護	20
7	デイサービスセンター サウヴェール大垣	通所介護、総合事業	45
8	デイサービスセンター サウヴェール尾張旭	通所介護、総合事業	40
8	デイサービス 花水木	通所介護、総合事業	35
9	デイサービス 三城	通所介護、総合事業	30
10	グループホーム サウヴェール大垣	認知症対応型共同生活介護 介護予防認知症対応型共同生活介護	9
11	訪問介護ステーション 三城	訪問介護、総合事業	

公益事業			
	事業所名	事業種別	定員
1	居宅介護支援事業所 サウヴェール大垣	居宅介護支援事業所	
2	居宅介護支援事業所 サウヴェール尾張旭	居宅介護支援事業所	
3	有料老人ホーム 三城	高齢者入所福祉施設	32
	託児所ラパン	認可外保育所	6

業務委託事業			
	事業所名	事業種別	定員
	地域包括支援相談窓口	尾張旭市委託事業	

4. 役員等に関する事項、理事会評議員会開催、監督庁等の監査実施の報告

(役員)

当法人の令和5年3月31日現在の理事及び監事は以下のとおりです。理事・監事の変更はありません。定員定数は定款に合致しております。

(理事定員：6～8名、監事定員：2～3名) 現員数：理事6名、監事2名

職名	氏名	任期
理事長	岩田 一司	令和5年定時評議員会
理事	加藤 寿保	令和5年定時評議員会
理事	金森 昭司	令和5年定時評議員会
理事	市橋 豊	令和5年定時評議員会
理事	大森 茂	令和5年定時評議員会
理事	中嶋 英臣	令和5年定時評議員会
監事	清 伸二	令和5年定時評議員会
監事	宮脇 孝一	令和5年定時評議員会

(評議員)

当法人の令和5年3月31日現在の評議員は以下のとおりです。評議員の変更はありません。定員定数は定款に合致しております。

(評議員：定員7～9名) 現員数：8名

職名	氏名	任期
評議員	小川 貴彦	令和7年定時評議員会
評議員	横幕 敏郎	令和7年定時評議員会
評議員	臼井 博彦	令和7年定時評議員会
評議員	土屋 博道	令和7年定時評議員会
評議員	高木 良樹	令和7年定時評議員会
評議員	小川 知彦	令和7年定時評議員会
評議員	清水 保雄	令和7年定時評議員会
評議員	廣田 健史	令和7年定時評議員会

(評議員選任解任委員)

当法人の令和5年3月31日現在の評議員選任解任委員は以下のとおりで、変更はなく、定員定数は運営規程に合致しております。(定員3名) 現員数：3名

職名	氏名	任期
評議員選任解任委員	矢野 聡	令和7年定時評議員会
評議員選任解任委員	宮脇 孝一	令和7年定時評議員会
評議員選任解任委員	杉岡 大祐	令和7年定時評議員会

(理事・評議員・評議員選任解任委員会の会議開催状況)

令和4年度に開催された各会議は新型コロナ感染予防のため決議の省略による

会議を含め以下のとおり開催実施いたしました。

(理事会)

回数	開催日時	開催形態
第1回	令和4年5月24日	対面会議
第2回	令和5年3月10日	決議省略
第3回	令和5年3月25日	対面会議

(評議員会)

回数	開催日時	開催形態
第1回	令和4年6月16日	対面会議
第2回	令和5年3月25日	対面会議

※ 開催された会議では提出議題のすべてが承認されました。なお、会議で事業運営ならびに経理経営状況の理事長・業務理事報告をおこないました。

(評議員選任解任委員会)

令和4年度の評議員選任解任委員会開催はありません。

(監督庁等の監査実施状況)

施設実地指導監査

期日	監査内容	監督庁
令和5年1月19日	サンヴェール三城 有料老人ホーム実地指導監査	大垣市

※ 実地指導の結果、いずれも改善報告を要する指摘事項はなく、当日助言事項に関する口頭での改善通知があった。

施設事業所立ち入り調査

調査事業所	期日	調査機関
サンヴェール三城 認可外保育施設	令和4年7月14日	岐阜県西濃保健所
	令和4年8月24日	岐阜県健康福祉子ども・女性局子育て支援課
	令和4年10月31日	岐阜県健康福祉子ども・女性局子育て支援課
	令和4年11月15日	公益財団法人児童育成協会
	令和5年2月8日	公益財団法人児童育成協会
サンヴェール大垣	令和4年6月16日	大垣年金事務所

(諸規程等の制定・変更の状況)

給与規程	(一部変更)
経理規程	(一部変更)
各事業体の運営規程	(一部変更)
各種業務書マニュアル	(一部変更)
新型コロナウイルス感染拡大防止のための面会に関する指針	(一部変更)

5. 主要契約・官公庁申請届出・情報公表の報告

(令和4年度の主要な委託契約一覧)	
特別養護老人ホーム サンヴェール大垣	高齢者福祉施設 サンヴェール花水木
委託先	委託先
医療廃棄物処分	医療廃棄物処分
給食業務委託	産業廃棄物処分
産業廃棄物処分	施設清掃ワックス
施設清掃ワックス	建築検査
建築検査	害虫防除
害虫防除	グリストラップ清掃
洗濯業務	給食売買卸契約
エレベーター保守料	洗濯業務
セキュリティ	エレベーター保守料
専用水道検査料	セキュリティ
貯水槽清掃	火災報知器保守料
森林浴消臭設備保守	電気設備保安管理
火災報知器保守料	介護ソフト
ソフト保守料	自動ドア
電気保安点検	産業医(医科)
介護ソフト	
自動ドア	高齢者福祉施設 サンヴェール三城
キャノン保守サービス	委託先
ランドリー設備保守	医療廃棄物処分
産業医(医科)	産業廃棄物処分
産業医(歯科)	施設清掃ワックス
グループホーム 第三者評価	害虫防除
	貯水槽清掃等
特別養護老人ホーム サンヴェール尾張旭	給食委託費
委託先	グリストラップ清掃
洗濯委託料	洗濯業務
産業廃棄物処分	エレベーター保守料
施設清掃	セキュリティ
害虫防除	火災報知器保守料
給食委託費	ソフト保守料
エレベーター保守料	電気設備管理費
セキュリティ	電気設備管理費 デマンドシステム
電気設備保守料	介護ソフト
電気設備保守料デマンドシステム	自動ドア
洗濯機・乾燥機	産業医(医科)
貯水槽清掃等	
パソコン保守	
火災報知器保守料	

(官公庁申請届出)

令和4年度 官公庁等申請書類一覧（大垣）				
提出日	変更開始日	事業所	申請内容	提出先
令和4年3月15日	令和4年4月1日	デイサービス	中重度者ケア体制加算に関する届出書 運営規程・施設等の区分に関する変更届出書	岐阜県
令和4年7月12日	令和4年8月1日	居宅介護支援	特定事業所加算の体制に関する届出書 運営規程・介護支援専門員の変更届出書	大垣市
令和5年2月10日	令和5年3月10日	居宅介護支援	特定事業所加算の体制に関する届出書 運営規程・介護支援専門員の変更届出書	大垣市
令和4年6月10日	令和4年6月1日	グループホーム (予防含む)	運営規程の変更届出書	大垣市
令和4年8月23日	令和4年10月1日	グループホーム (予防含む)	介護職員等ベースアップ等支援加算に関する届出書	大垣市
令和4年6月10日	令和4年6月1日	特養	運営規程の変更届出書	岐阜県
令和4年6月10日	令和4年6月1日	ショートステイ (予防含む)	運営規程の変更届出書	岐阜県
令和4年8月23日	令和4年10月1日	特養	介護職員等ベースアップ等支援加算に関する届出書	岐阜県
令和4年8月23日	令和4年10月1日	ショートステイ (予防含む)	介護職員等ベースアップ等支援加算に関する届出書	岐阜県
令和4年8月23日	令和4年10月1日	デイサービス	介護職員等ベースアップ等支援加算に関する届出書	岐阜県
令和4年4月10日		特養 ショート・デイ	令和4年度処遇改善・特定処遇改善計画書	岐阜県
令和4年7月28日		特養 ショート・デイ	令和3年度処遇改善・特定処遇改善実績報告書	岐阜県
令和4年8月23日		特養 ショート・デイ	令和4年度ベースアップ等支援計画書	岐阜県
令和5年1月31日		特養 ショート・デイ	処遇改善支援補助金実績報告書	岐阜県

令和4年度 官公庁等申請書類一覧（尾張旭）				
提出日	変更開始日	事業所	申請内容	提出先
令和4年3月29日	令和4年4月1日	居宅	運営規程の変更届出書	尾張旭市
令和4年4月12日	令和4年2月1日	特養 ショートステイ （予防含む） デイサービス	介護職員処遇改善支援補助金計画書	愛知県
令和4年4月12日	令和4年4月1日	特養 ショートステイ （予防含む） デイサービス	介護給付算定に係る体制等に関する届出書 介護職員処遇改善計画書・介護職員等特定処遇改善計画書 （令和4年度）	愛知県
令和4年6月15日	令和4年6月1日	特養 ショートステイ （予防含む） デイサービス	運営規程の変更届出書	愛知県
令和4年7月15日	令和4年8月1日	居宅	運営規程の変更届出書	尾張旭市
令和5年7月19日	令和4年8月1日	デイサービス （予防）	運営規程の変更届出書	尾張旭市・瀬戸市 長久手市・名古屋市
令和4年7月27日	令和4年8月1日	特養	運営規程の変更届出書	愛知県
令和4年7月27日	令和4年8月1日	特養	栄養マネジメント強化体制に関する届出書	愛知県
令和4年8月1日		特養 ショートステイ （予防含む） デイサービス	介護職員処遇改善実績報告書・介護職員等特定処遇改善実績 報告書（令和3年度）	愛知県
令和4年8月16日	令和4年10月1日	特養 ショートステイ （予防含む） デイサービス	介護給付算定に係る体制等に関する届出書 介護職員等ベースアップ等支援加算処遇改善計画書（令和4年 度）	愛知県
令和5年1月23日		特養 ショートステイ （予防含む） デイサービス	介護職員処遇改善支援補助金実績報告書	愛知県
令和5年1月24日	令和5年2月1日	特養 ショートステイ （予防含む） デイサービス	運営規程の変更届出書	愛知県
令和5年2月6日	令和5年2月1日	デイサービス （予防）	運営規程の変更届出書	尾張旭市・瀬戸市 長久手市・名古屋市
令和5年3月1日	令和5年3月1日	特養	介護支援専門員の減員に伴う変更届出書	愛知県
令和5年3月1日	令和5年3月1日	居宅	運営規程の変更届出書	尾張旭市

（法人情報の公表内容）

- ホームページ・施設受付窓口・事務室での閲覧用書類における配備状況
- 社会福祉法人現況報告
- 事業報告書、次年度事業計画書
- 収支決算報告、貸借対照表、財産目録
- 監事監査報告書、
- 定款、法人役員名簿、役員等報酬規程

6. 防犯防災・設備点検・健康管理の報告

(防災関連)

- ・大垣市と「災害時における専用水道の使用等に関する協定」締結
- ・防災委員会による水害時想定避難訓練
- ・BCP 策定実施 ・各施設事業所での防災訓練、連携訓練の実施
- ・リスクマネジメントに関する事項についての委員会検討

(設備整備、検査 関連)

- ・車両整備報告（故障、事故修理）
- ・システム更新契約（介護保険システム更新）
- ・機器保守契約事項
- ・自動ドア設備点検
- ・EV 定期点検 1/24
- ・毎月井戸水質検査（総合保健センター）、貯水槽清掃
- ・令和 5 年 3 月 大垣市生活環境部へ水質検査計画の提出
- ・消防設備点検 9 月、定期建物検査
- ・人事配置移動等による事務所内の配置換え

(施設内システムのセキュリティ強化対策)

- ・NAS 設置による施設間共有ファイル管理運営を設定
- ・災害時を想定しシステム設備を安全場所へ移動検討
- ・施設内 Wifi の強化のためルーター設備を更新設置し利便性を向上
- ・施設事業所 IP アドレスの修正変更、旧サーバーの撤去整理
- ・施設内セキュリティチェックソフト再検討
- ・ホームページ刷新による情報発信・共有、外部へのアピール強化

(健康管理状況)

(※各施設看護部報告で詳細参照)

- ・感染予防対応としてコロナワクチン接種（全職員・入所者対象）
- ・県からの PCR 検査、抗原検査キットによる定期検査実施
- ・インフルエンザ予防接種
- ・職員定期健康診査実施、入所者 X 線検査実施
- ・アルコールチェック実施の義務化・アルコールチェック危機による運転業務時チェック開始

7. 留学生、研修者受入・人材募集・人材育成・地域貢献事業についての報告

(外国人留学生・特定技能実習生)

- ・留学生への入職説明会、職員顔合わせと施設見学実施
- ・特定技能実習生：ミャンマー人 1 名（サンヴェール大垣特養へ配置）
- ・外国人留学生：スリランカ 4 名、ミャンマー 3 名奨学生として施設バイトを開始
- ・外国人労働者登録届提出

(メディア活動)

- ・ぎふチャン「フォーカスぎふ」番組でサンヴェール大垣施設の放映紹介

(外部研修者) 桜高校福祉学科実習生、中部学院大学実習生
居宅支援事業所にて免許更新研修者受入

(その他事項)

- ・期日前投票の実施 (参議院選挙の事前投票)

(地域貢献活動)

- ・施設講師派遣 (再就職支援事業講習生：175名) エテックへ10回

(統計・各種実施アンケートの提出)

- ・各事業所でのご利用者満足度調査
- ・有給取得率統計

(人材募集活動)

- ・介護人材紹介業者からの情報取得
- ・職員配置変更：三城、花水木への不足職員配置移動

Ⅱ. 令和4年度の各施設事業所事業報告

サンヴェール大垣 事業報告

(特別養護老人ホーム サンヴェール大垣) 事業報告

1. 事業サービス報告と稼働率

事業サービス報告

令和4年度においても3年度に引き続き、医療機関への入院や看取りによる退所が多くあり、入退所が多い年度であった。また、有料老人ホーム等が増床していることにより入所待機者の減少があり、新規入所者の獲得が難しい状況となっている。新規入所者は医療施設や有料老人ホーム、法人内のショートステイからの入所者が多いが、特養では時間の縛りがなく、個人の生活スタイルに合わせた柔軟な支援を実践しているため、入居者様からは「こちらに移ってよかった。」と言って頂けることが多くあった。

令和4年12月に特養、グループホームにおいて新型コロナウイルス感染症のクラスターが発生し、入所者様・ご家族様には多大なご心配、ご迷惑をおかけしてしまう事態となった。今後はクラスターにならない体制づくりを行う必要があり、BCPの見直しを行っている。

面会については、エントランスや居室での対面面会を実施している。家族様との面会機会を設けていることにより、入居者様の心身の安定が保てる、また施設と家族との情報共有ができ、ともに入居者様の支援ができています。

利用者様の生活については、どう生活したいか、どうなりたいかのニーズをとらえ、多職種協働で支援の方針を決定し、ケアプランを作成している。専門職として、利用者のQOLを高めるため根拠のある介護支援を行っていくために、階層別研修を実施し提供しているケアの質の向上に努めた。

各種加算について、関係職種で連携を図り、確実に加算を取得している。

稼働率

94パーセント（目標96パーセントに届かず）

2. 事業運営目標への取り組みと評価

- ① 個別ケアの推進・・・家族様と緊密な連携を図り、入所者の個々のニーズをとらえ、その方らしく生活できるように支援した。
- ② 介護力の向上・・・研修を通し、根拠ある介護を提供できるようにした。階層別研修については別紙添付。
- ③ 人材（財）確保・育成、離職防止・・・職員が働きやすい、魅力ある職場づくりに取り組んだ。またキャリアパスに基づいた職員育成を実施した。
- ④ 感染対策の徹底・・・感染対策委員会を中心に、徹底した感染対策を行った。
- ⑤ 接遇・・・接遇委員会を中心に、入居者様、家族様が安心してサービスを利用し

て頂けるよう気持ちのよい接遇ができるように取り組みを行った。

3. 日常生活支援活動、ケア内容、年間行事・活動報告 等

日常生活支援活動

個別ニーズの把握、アセスメント、カンファレンス、モニタリング等、ケアマネジメントサイクルを行い、施設サービス計画、栄養ケア計画、個別機能訓練計画を策定、実施した。

ケア内容

その方らしく生活して頂けるように、入所者様の個々のご状態、生活リズムに合わせた、サービス提供（食事、入浴、排泄、生活支援、外出支援等）に努めた。

年間行事

月	行事	月	行事
4月	お花見	10月	サンヴェール祭り
5月	ユニット企画	11月	バイキング
6月	ユニット企画	12月	忘年会
7月	ユニット企画	1月	新年会
8月	ユニット企画	2月	節分
9月	ユニット企画	3月	お花見

サンヴェール大垣 短期入所生活介護事業所 報告

1. 事業サービス報告と稼働率

事業サービス方針

サンヴェール大垣入所介護部の人員不足が解消せず、年間を通して19床→10床、1ユニットのみで稼働した。大垣市内や近隣のショートステイからは利用者を獲得できていないことも多く聞いているが、サンヴェール大垣については床数以上にご希望いただくこともあり、利用希望の方があがるが、受け入れられない状況もあった。特養との連携を図って、空床利用を行った。

利用者様の身体状況、生活環境、家族関係等により、個別ニーズが増大しているため、利用者様の個別ニーズに柔軟に対応できるよう多職種連携を図った。また施設内だけではなく、利用者様、家族様、担当ケアマネージャーと緊密に連携をとり、在宅生活を継続していただけるように介護支援を行った。他の施設とは違う強み（特養・グループホームやデイサービスと併設事業所であり、多職種が在籍しているこ

と等) を生かして、新規利用者、リピーターを確保していけるように努めた。

稼働率

55.4 パーセント (10名定員として換算の場合 105.3 パーセント)

2. 運営目標への取り組みと評価

- ① 個別ケアの推進・・・利用者の個々のニーズをとらえ、地域の中での生活が、安心して継続できるよう支援した。
- ② 介護力の向上・・・研修を通し、根拠ある介護を提供できるようにした。階層別研修については別紙添付。
- ③ 人材(財)確保・育成、離職防止・・・職員が働きやすい、魅力ある職場づくりに取り組んだ。またキャリアパスに基づいた職員育成を実施した。
- ④ 感染対策の徹底・・・感染対策委員会を中心に、徹底した感染対策を行った。
- ⑤ 接遇・・・接遇委員会を中心に利用者様、家族様が安心してサービスを利用して頂けるよう気持ちのよい接遇ができるよう取り組みを行った。

3. 短期入所生活介護の支援活動、家族対応内容、ケア内容、年間行事・活動報告、送迎報告 等

短期入所生活介護の支援活動

居宅サービス計画書を基に、短期入所サービス計画書を作成、実施した。個別ニーズに合わせて、柔軟な支援を行った。

ケア内容

利用者様の個々の状態、利用目的に合わせたサービス提供(食事、入浴、排泄、生活支援等)を行った。

年間計画

月	行事	月	行事
4月	お花見	10月	サンヴェール祭り
5月		11月	バイキング
6月	ユニット企画	12月	クリスマス会
7月		1月	
8月		2月	節分
9月	ユニット企画	3月	お花見

※ 毎月1回 利用者様のリクエストによるおやつ提供

サンヴェール大垣 グループホーム事業

1. 事業サービス報告と稼働率

事業サービス方針

入居者様の入退院や医療的なケアが必要となり、退去をされた方がおられ、入居者様の入れ替わりがあった。ご利用者は認知症ではあるが身体機能的には自立もしくは軽介助で行える方の割合が増えた。在宅での生活様式の違いや、大切にしてきたものなど、個々のニーズが多様化しているため、個々の生活に配慮した柔軟な支援を行った。共同生活の環境にあっても、家庭的な生活を送れるよう、昼食づくりや盛り付け、片付けを一緒に行う事は継続している。また併設施設としての強みも生かし、リハビリセンターの利用や多職種での連携を図り、利用者様の生活がより充実したものになるよう努めた。運営推進会議については、今年度も書面会議で開催となった。第3者評価の受審が必要な年度であったため『旅人とたいようの会』に依頼し、受審した。

稼働率

94.8 パーセント（目標 98 パーセントに届かず）

2. 事業運営目標への取り組みと評価

- ① 個別ケアの推進・・・入所者の個々のニーズをとらえ、その方らしく生活できるように支援した。
- ② 介護力の向上・・・研修を通し、根拠ある介護を提供できるようにした。
- ③ 人材（財）確保・育成、離職防止・・・職員が働きやすい、魅力ある職場づくりに取り組んだ。またキャリアパスに基づいた職員育成を実施した。
- ④ 感染対策の徹底・・・感染対策委員会を中心に、徹底した感染対策を行った。
- ⑤ 接遇・・・接遇委員会を中心に入居者様、家族様が安心してサービスを利用して頂けるよう気持ちのよい接遇ができるよう取り組みを行った。

3. 日常生活支援活動、ケア内容、年間行事・活動報告 等

日常生活支援活動

個別ニーズの把握、アセスメント、カンファレンス、モニタリング等、ケアマネジメントサイクルを行い、施設サービス計画を策定、実施した。

ケア内容

その方らしく生活して頂けるように、入所者様の個々のご状態、生活リズムに合わせた、サービス提供（食事、入浴、排泄、生活支援、外出支援等）に努めた。

年間行事

月	行事	月	行事
4月	お花見	10月	サンヴェール祭り
5月	ユニット企画	11月	バイキング

6月	ユニット企画	12月	クリスマス忘年会
7月	ユニット企画	1月	新年会
8月	ユニット企画	2月	節分
9月	ユニット企画	3月	お花見

サンヴェール大垣 デイサービス事業 年間事業報告表

月	内 容	月	内 容
4	<ul style="list-style-type: none"> ・デイ新聞（4月号） ・令和3年度満足度調査集計結果報告 ・1月～3月ヒヤリ・事故の集計と令和3年度の集計結果報告 	10	<ul style="list-style-type: none"> ・デイ新聞（10月号） ・インフルエンザ等感染注意の案内配布（デイ新聞10月号に記載） ・7月～9月のヒヤリ・事故集計 ・デイサービス運動会→中止
5	<ul style="list-style-type: none"> ・前年度事業報告提出 ・母の日プレゼント配布 ・始業時、終業時のアルコールチェック事前研修 	11	<ul style="list-style-type: none"> ・年末年始の営業案内配布 ・ハラスメント研修参加（柳瀬） ・デイ協西濃支部研修「BCP」参加 ・安全運転研修（辻・水谷）
6	<ul style="list-style-type: none"> ・アルコールチェック開始 ・父の日プレゼント配布 ・身体拘束研修 	12	<ul style="list-style-type: none"> ・大掃除 ・年賀状発送 ・クリスマス会 ・ゆず湯
7	<ul style="list-style-type: none"> ・デイ新聞（7月号） ・熱中症、脱水、食中毒注意の案内配布（デイ新聞7月号に記載） ・4月～6月のヒヤリ・事故集計 ・七夕行事 ・水害想定直上避難訓練実施 ・指導者研修参加（杉） ・防災研修参加（水谷） 	1	<ul style="list-style-type: none"> ・デイ新聞（1月号） ・正月レク ・職員健康診断 ・10月～12月のヒヤリ・事故集計 ・第1回 処遇改善研修（杉） ・緊急事故対策委員会開催（部会職員）
8	<ul style="list-style-type: none"> ・デイサービス夏祭りレク ・第1回身体拘束廃止研修（水谷） ・火災想定避難訓練 	2	<ul style="list-style-type: none"> ・次年度事業計画・予算案提出 ・次年度準備開始（年度内継続） ・第2回身体拘束廃止研修（杉）
9	<ul style="list-style-type: none"> ・敬老の日プレゼント配布 ・腰痛研修参加（石田） 	3	<ul style="list-style-type: none"> ・次年度業務体制の発表 ・ひな祭り行事 ・第2回処遇改善研修（宮崎） ・中堅職員研修参加（谷口）

令和4年度 サンヴェール大垣 デイサービス事業所 研修報告実施一覧			
研修名(研修概要)	研修主催者	研修開催場所	参加者・受講者
令和3年度分事故・ヒヤリ事例研修	デイサービス(事故対策委員会)	地域交流室(デイ部会・全体会議内で開催)	デイ職員全員
令和3年度分満足度調査結果報告研修	デイサービス	地域交流室(デイ部会・全体会議内で開催)	デイ職員全員
M勤ミーティング研修:ポジショニングについて	褥瘡対策委員会	地域交流室:書面回覧	デイ職員全員
M勤ミーティング研修:食中毒の原因と対処法	感染対策委員会	地域交流室:書面回覧	デイ職員全員
始業時・終業時のアルコールチェックについて研修	デイサービス	地域交流室(デイ部会・全体会議内で開催)	デイ職員全員
水害想定直上界への避難訓練と火災想定避難訓練の事前研修	デイサービス	地域交流室(デイ部会・全体会議内で開催)	デイ職員全員
身体拘束廃止研修(年3回):身体拘束廃止に関する指針	身体拘束廃止委員会	地域交流室	杉・水谷(他職員に書面配布)
令和5年4月～6月事故・ヒヤリ事例研修	デイサービス(事故対策委員会)	地域交流室(デイ部会・全体会議内で開催)	デイ職員全員
水害想定直上界への避難訓練	デイサービス	デイフロア→2階への避難(利用者はいないが利用中を想定)	デイ全体会議出席職員全員 他職員へは書面で報告
指導者研修	業務改善委員会	ZOOM(5階)	杉佳世
防災研修	防災・防犯委員会	ZOOM(デイルーム)	水谷哲也
第1回身体拘束廃止研修(年2回開催):身体拘束廃止・高齢者虐待	デイサービス	地域交流室(デイ部会・全体会議内で開催)	デイ職員全員
火災想定避難訓練	防災・防犯委員会	デイルーム～ウッドデッキ	当日出勤職員・利用者様
腰痛研修	安全衛生委員会	地域交流室	石田広光
身体拘束廃止研修(年3回):身体拘束研修	身体拘束廃止委員会	地域交流室	杉・水谷(他職員に書面配布)
令和5年7月～9月事故・ヒヤリ事例研修	デイサービス(事故対策委員会)	地域交流室(デイ部会・全体会議内で開催)	デイ職員全員
ハラスメント研修	業務改善委員会	地域交流室	柳瀬優子
デイサービス協議会西濃支部研修「BCP」	岐阜県デイサービス協議会西濃支部	ZOOM(デイルーム)	水谷哲也
M勤ミーティング研修:インフルエンザ	感染対策委員会	地域交流室:書面回覧	デイ職員全員
安全運転研修	事務長	地域交流室	辻英一・水谷哲也
10月～12月 3ヶ月間の事故・ヒヤリ事例研修	デイサービス	地域交流室(デイ部会・全体会議内で開催)	デイ職員全員
清○茂○様 誤嚥事故 事故対策研修	デイサービス	地域交流室(デイ全体会議内で開催)	デイ職員全員
第1回処遇改善研修(年2回開催):身体拘束廃止事例研修	デイサービス	地域交流室(デイ全体会議内で開催)	デイ職員全員
身体拘束廃止研修(年3回):スピーチロックが起こる背景と職員の心理	身体拘束廃止委員会	地域交流室	杉・水谷(他職員に書面配布)
第2回身体拘束廃止研修(年2回開催):見えない身体拘束	デイサービス	地域交流室(デイ部会・全体会議内で開催)	デイ職員全員
第2回処遇改善研修(年2回開催):介護士ができる医療行為とは?	デイサービス	地域交流室(デイ部会・全体会議内で開催)	デイ職員全員
中堅職員研修	業務改善委員会	地域交流室	谷口嘉代

サンヴェール大垣 居宅介護支援事業所 事業報告

居宅介護支援事業所内の人員配置について

- ・令和4年7月末に1名退社。
- ・令和4年3月より他事業所より1名異動 ※常勤3名、非常勤1名(常勤換算0.7)

特定事業所加算について

- ・令和4年8月～令和5年2月末まで特定事業所加算を満たさず算定が不可であったが、令和5年3月より条件を満たし特定事業所加算Ⅲを算定する。
- ・令和3年11月より事務職員1名を配置することで一人あたり44名未満まで対応が可能となり人員配置継続中。

特定事業所集中減算について

- ・特定事業所集中減算の条件をクリア。

認定調査について

- ・令和4年12月より再開し現在6名ほど受けている。

介護予防教室について

- ・新型コロナの影響で全て中止であったが、来年度より再開の意向を市役所に伝えて開催予定。

資格更新について

- ・専門Ⅱ更新研修1名修了
- ・主任ケアマネ更新研修1名修了

介護支援専門員実務者研修の受け入れについて

- ・研修センターから依頼があり今年度1名受入れ※特定事業所加算に受け入れ要件あり

8. 苦情等について

- ・苦情2件、ヒヤリハット1件あり。速やかに事業所間で話し合いを行い必要時には上司や地域包括支援センターに相談を行う。(うち1件については家族と信頼関係がこれ以上構築できないと判断し契約を解除)

9. 車両について

- ・現在3台居宅介護支援事業所が所有、車両2台はリース期間満了で次年度交換

1. 事業サービス方針について

医療的知識をもち、幅広い社会的知識を身につけ、生活の中で看護機能を活かして、ご利用様が安心して生活を過ごせるよう嘱託医、介護スタッフ、相談員、栄養士の多職種連携しサポートすることができた。しかし、入所していただく段階で90歳代の方が多く長期生活していただくことが難しく、また入所者様の既往の増悪により入院の件数が例年より多くみられた。また入院されたまま施設に戻られずそのまま退院され医療併設施設、または病院に転院されるケースもあった。新型コロナウイルス感染症に関しては高齢者・障がい者施設及び介護保険・障がい福祉サービス事業所の職員に対する予防的検査を継続して施行してが、12月5日には施設職員が陽性となり感染拡大し12月19日までに職員・利用者含め31名のクラスターとなってしまった。12月末まで感染対策強化対応にて終息したが、これによって利用者様、家族様は大変ご迷惑をかけることになってしまった。感染対策委員と連携して施設全体で感染対策に取り組み予防的検査である抗原検査も引き続き実施し感染対策を徹底していきたい。

2. 運営目標と重点方針について

○健康管理

(1) バイタルチェックの実施

(2) 医師の診察

ア 内科医師回診 月8回（水・金曜日）

イ 心療内科医師回診 月2回（第1、第3金曜日）

(3) 服薬管理

(4) 協力病院受診

(5) 健康診断の実施

ア ご利用者様 R4年9月16日69名健康診断実施。健康診断の検査結果精査と診断された利用者様は家族様に結果報告し嘱託医情報提供書持参して協力病院受診対応した。

イ 血液検査 1回/3ヵ月実施。

ウ 糖尿病の利用者様は毎月血糖測定実施。

エ 毎月体重測定実施。

(6) 職員 夜勤者は年2回（7月・1月）、日勤者は年1回（1月）実施。

○感染予防対策について

(1) インフルエンザワクチン接種11月にご利用者84名 職員81名（当施設接種者のみ）実施。肺炎球菌ワクチン接種を利用者様2名施行した。

(2) インフルエンザ・ノロウイルス予防対策として

ご利用者様には手指消毒、口腔ケアを実施した。外来者・ご面会者様にはマスク着用、健康チェック表の依頼、受付・サンカフェ入口・階段・トイレ（男

子・女子)等手指消毒剤を設置し感染防止の協力依頼に努めることができた。
施設環境対策としてジアミトール(スプレー式)にて日常の清掃・消毒(ベッド柵、床、イス、手すり、ドア等)実施した。送迎車の中(送迎後の車内)に使用。また、定期的な換気に努め、空気清浄機・加湿器をユニット・居室・リビングに設置し湿度調整を実施した。

(3) 新型コロナウイルス感染予防対策として

ア コロナガードを設置し感染防止対策ポイントのチェック・声かけを行った。リーフレット等 随時玄関、受付に掲示、新型コロナウイルス関連について書面配布と周知、毎日の健康チェックを実施した。

イ 感染対策委員会を中心とし新型コロナウイルス感染症(COVID-19)対策実施マニュアル(改訂版)作成した。

ウ マスク・フェイスシールド(ゴーグル等)を基本着用。手指消毒を行い、持ちこまない・拡げない・早期発見に努めた。

エ 事業者・訪問者様にアルコール消毒・検温測定を行ない、健康チェック表に記入の協力を依頼、感染予防対策に努めた。

オ CO₂センサーを設置し換気対策の強化を図った。

カ 職員に対して

(ア) 手指消毒、うがい、マスク着用の徹底・強化の説明、資料配布して職員個々の認識を高めることに努めた。

(イ) 近隣の学校、保育所、テレビ、新聞等の情報から感染拡大が出た場合は職員に注意を喚起した。また、感染症罹患状況を把握し拡大防止に努めた。

(ウ) 職員には咳や鼻水等の感染兆候がみられる場合は早めに休養するよう呼びかけマスク着用・手指消毒強化に努めた。

(エ) 他施設訪問・病院受診の付き添い時は、マスク・フェイスシールド着用を実施した。

(オ) 予防的検査の抗原検査2回/週 職員全員実施した。

(カ) 新型コロナウイルスに関する資料を配布し最新情報を周知した。

(4) 研修

感染に関する職員の知識および意識向上を図るため研修実施。※(8、研修)記載

(5) マニュアル

「感染症及び食中毒の予防及びまん延防止対策マニュアル」見直しを行った。

「高齢者介護施設における感染対策マニュアル 改訂版」見直確認を行った。

3、褥瘡予防対策について

褥瘡対策委員会を設置し、ご利用者様の褥瘡発生予防に努め、発生時における苦痛の緩和と早期治療、及びケアの提供を適切に行った。

※研修について褥瘡対策委員会事業報告書記載

4、食中毒予防について

感染対策委員会・給食委員会を設置し、注意喚起を実施することができた。

※研修について感染・給食委員会事業報告書記載

5、口腔ケアについて

歯科医師より入れ歯の調整・口腔清掃・消毒方法等の助言・指導のもと口腔内の衛生状態に努めた。嚥下障害の改善による嚥下性肺炎の予防のため口腔ケアに努めることができた。

6、特別養護老人ホームの看護職員と介護職員の連携による医療的ケアについて

医師・看護師等の医療職のみが行うことの出来る医行為の一部を必要時に医師、看護職員との連携の下で介護職員も実施した。

研修終了者（R5年3月31日現在）

(ア) 14時間研修終了者 18名 (イ) 50時間研修終了者 19名
 実地研修指導看護師 2名

7、ターミナルケアについて

ご利用者様が医師の診断に基づき、回復の見込みがないと診断された場合において、当施設で最後を迎えられることを希望された場合に看とり介護を行った。ご利用者様及び家族様の意思確認を入所時、状態変化時に行い、内容確認の上、同意書を頂いた。嘱託医の協力もと、お別れの時期が近いときには嘱託医の説明、ケアプランの内容の説明を行った。またできるだけ面会に来て頂けるよう話し家族様と過ごせる時間が多く持てるよう出来る限りの支援ができた。

8、研修実施内容

5月	新型コロナウイルス感染症について ・陰圧装置設置方法について（DVD研修） ・居室陰圧装置設置シュミレーション
6月	熱中症について
7月	自然排便への取り組みとオムツの種類について
8月	高カロリー補助栄養について 身体拘束・虐待と事故発生緊急対応について
9月	インフルエンザについて
10月	ターミナルケア・グリーフケアについて
11月	白癬・フットケアについて
12月	体位変換・スライディングシート・ボードの利用方法について ガウンテクニック
1月	スキンケアについて
2月	服用方法と誤薬について、不適切ケアについて

9、フットケアへの取り組み

爪白癬のため爪が変形しておられ、それにより足に傷を負うこともあるため入浴後、足浴後、足先を乾燥させ定期的に爪切りを実施、軟膏を塗布し少しでも改善・悪化予防のため観察とケアを行った。

研修実績報告

キャリアアップ階層別研修

個別事業名	個別事業の実績
認知症ケア	(実施内容) 認知症の理解、認知症の方の生活支援 (講師名) 竹内 潔子 講師 (時期) 令和4年 7月15日/7月25日 (実施回数) 2回(各回90分) (会場) 特別養護老人ホームサンヴェール大垣 地域交流室 (対象職員・人数) 初級～中級職層の介護職員 9名
接遇・コミュニケーション (新任者向け)	(実施内容) 明日から印象アップ!～お客様に求められる応対とは (講師名) 磯田 達 講師 (時期) 令和4年 8月11日 (回数) 1回(90分) (会場) 特別養護老人ホームサンヴェール大垣 地域交流室 (対象職員・人数) 初級～中級職介護職員・相談員・事務員 9名
介護職員のための 薬の知識	(内容) 薬のはなし～内服介助について～ (講師名) 藤橋 由美子 講師 (時期) 令和4年10月28日 (回数) 1回(90分) (会場) 特別養護老人ホームサンヴェール大垣 地域交流室 (対象職員・人数) 中級～上級職の介護職員 9名
ハラスメント について	(内容) カスタマーハラスメント、認知症の方のハラスメント 介護施設におけるハラスメント (講師名) 村下 望 講師 (時期) 令和4年11月10日 (回数) 1回(90分) (会場) 特別養護老人ホームサンヴェール大垣 地域交流室 (対象職員・人数) 中級～上級職の介護職員・生活相談員 10名

<p>ストレスケア</p>	<p>(内容) ストレスケア～考え方一つで気持ちをリセット!～ (講師名) 磯田 達 講師 (時期) 令和5年1月17日 () (回数) 1回(90分) (会場) 特別養護老人ホームサンヴェール大垣 地域交流室 (対象職員・人数) 中級職～上級職の介護職員 8名</p>
<p>リーダー育成 研修</p>	<p>(内容) リーダー職とフォロワーの関係性、 マネジメントに関わる職員のマナー 理想の組織像、ユニット目標の設定、自己目標の設定 ユニット課題の整理、ピアカウンセリング 課題分析～解決の手順(PDCAサイクル)、面談技法 次世代リーダーの育成 (講師名) 磯田 達 講師 (時期) 令和4年 7月12日、7月19日、8月9日 9月13日、11月15日、12月6日 (回数) 6回 (会場) 特別養護老人ホームサンヴェール大垣 地域交流室 (対象職員・人数) 上級職～監督職のリーダー介護職員 14名</p>

1. 事業サービス方針と稼働目標

(1) 事業サービス方針

① 『看取りも含め、最善の介護サービスの提供を目指した施設運営』

高齢者の「尊厳の保持」と「自律支援」を大切にして、ご利用者が「その人らしく」生活できるよう、一人ひとりのニーズを受け止めるとともに、ご家族の要望にも最大限応えた。また、高齢者の終の棲家となれるよう職種で情報共有及び連絡調整を行いなど、看取りに向けた体制を目指した。

② L I F Eを活用した加算算定を出来る仕組みの構築

ほのぼのケアシステム、L I F Eの連携を考慮し、介護現場と連動して加算算定までつなげることができた。令和4年度は、科学的介護推進体制加算、個別機能訓練加算Ⅱ、口腔衛生管理加算、褥瘡マネジメント加算、栄養ケア強化加算を算定することができた。

(2) 稼働目標

① 特養の稼働目標 96%を目指した運営を行う

令和4年度の稼働実績は93.6%となった。施設の広報活動等入居申し込み件数の増加施策について、地域への広報などを十分に行うことができなかったが、施設の申し込みに対して丁寧に説明対応等を行うことで58件の申し込み実績となった。実態調査については、計画的に実施出来ず、入居までに空床となることがあった。

2. 事業運営目標と重点方針

(1) ユニットケアの推進について

ご利用者が「その人らしく」生活できるよう、ご利用者一人ひとりのニーズを受け止める職員を育成するため、お茶の水オンライン研修やリモート研修を企画し、受講した職員が全体で研修発表し共有した。また、新任研修・中堅研修を行い、職員育成に努めた。

(2) 虐待防止、身体拘束、事故防止等、リスク管理について

虐待防止・身体拘束廃止委員会を立ち上げ、研修を重点的に実施することで適切な介助への意識づけを行った。介護技術（食事、排泄、入浴、接遇）、認知症介護（B P S D対応）については十分に実施できなかった。介護技術・接遇、レクリエーション、認知症ケアについても研修を行った。

(3) 外部のボランティア、面会者の受け入れについて

外部ボランティアの受け入れについては、新型コロナウイルス感染症の対応のため、受け入れを行うことが出来なかった。また、ご利用者とご家族の面会については、段階的に緩和し実施した。

(4) 実習生の受け入れについて

学校や指導教員と連携し、介護福祉士、看護師、社会福祉士の実習生の受け入れを行った。また、職員にとっても学生に指導する中で学ぶことも多かった。

(5) 他部署との連携について

業務改善委員会を設置し、特養、ショートステイ、デイサービス、看護部、居宅と連携、情報共有を行える体制を構築した。ただし、ご利用者の状態把握・情報共有には至らず、今後の課題となった。

(6) 感染症対策の徹底について

ご利用者、ご家族が安心して施設をご利用いただけるよう、手指消毒、検温、マスクの着用の徹底、定期的な換気、フェイスシールドの使用、必要時はパーティションを使用し、感染対策を行った。面会については、リモート面会の導入等感染状況に合わせて対応した。

3. 日常生活支援活動、ケア内容、年間活動計画等

(1) 日常生活支援活動・ケア内容について

ご利用者が「その人らしく」生活できるよう一人ひとりのニーズを把握し、各職種が情報共有し、連携してアセスメントから各種ケア計画策定に活かし、ご利用者のニーズに合わせたサービス提供に努めた。

○年間活動について

活動予定		結果	活動予定		結果
4月	お花見	実施	10月	ハロウィン企画	作品展に変更
8月	盆踊り	コロナ中止	12月	クリスマス会	ユニット実施
9月	秋祭り	コロナ中止	1月	新年会	ユニット実施

※その他、随時各ユニットにてユニット行事を企画実施。

1. 個別ケアの推進

- (1) 利用者様が生活していく中で、ADL、生活リズム及びニーズ等の状況を把握し、居室の場所やベッドの配置、リビングでの生活スペース等に応じる形で対応した。また、食形態の見直し、食事の摂取状況や歩行状態を確認し、職員間で共有した。
- (2) 稼働率は年間で87.5%となり、令和5年1月以降は90%以上となった。
- (3) 特養の空床を利用しつつ、特養入所へのスムーズな移行を実施した。

2. 介護力の向上

- (1) 会議や研修は限られていたが、職員同士の日々の申し送りやアセスメント能力が向上し、情報共有はスムーズに行われた。
- (2) 荷物の忘れや入れ違いがあり、チェック方法について課題が残った。

3. 人材（財）確保・育成、離職防止

- (1) リーダーを中心に話し合いが行い、日々の業務遂行状況等について確認した。マイナスの部分改善しつつ、プラスの視点を持ち、お互いをフォローした。

4. 感染対策の徹底

- (1) 定期的に換気を行うとともに、パーテーションを適宜使用し、飛沫の飛散防止に努めた。なお、ご利用者様にマスクを着用する方と着用しない方がおり、職員から適宜説明した。

5. 接遇

- (1) 利用者様第一の対応ができず苦情につながることもあり、不適切な接遇に関して職員間で話し合いを行い、徐々に改善に向かった。
- (2) 体操等に力を入れ、日々実行した。

1. 事業サービス方針と稼働目標

(1) 事業サービス方針

利用者一人ひとりに寄り添い、傾聴や助言を行った。また、ご家族から相談があった際は、安心していただくように、早急かつ適切な対応を心掛けた。

(2) 稼働目標

利用者及び職員においてコロナウイルスに感染があったため、更なる感染拡大を考慮して、12月2日より9日間休業した。また、年末より入院に伴う退所や施設入所が続いたため、稼働目標を達成することができなかった。

2. 運営目標と重点方針

(1) 運営目標：1日平均28名・最大人数35名

25名に満たない日があり、居宅に連携したが利用者は増えなかった。問い合わせはあるものの、家族に話を進める時点で体験や契約に繋がらないことが多々あった。

(2) 重点方針：居宅へ空き状況を案内し、利用者の減少をなくすこと

居宅へ実績を送付する際や連絡があった際など、随時空き情報を連絡した。また、居宅を再調査の上、対象地域の全ての居宅に空き状況を案内した。

3. 機能訓練支援、家族対応内容、ケア内容、年間行事、活動計画、送迎運営等

(1) 機能訓練支援

利用者様個人に沿った機能訓練を実施した。また、機能訓練を利用していない方も運動ができるようTV体操や朝の会・帰りの会において、セラバンド・棒を使用した体操を加え、運動する機会を提供した。

(2) 家族対応内容（情報交換、家族や利用者との信頼関係）

家族から電話や連絡ノートにより要望等があった際、可能な限り要望に応えるよう対応し、居宅と情報共有した。家族や利用者様からの苦情に関しても、信頼関係を構築できるよう、早急に内容を精査し対応した。

(3) 送迎運営

送迎の範囲、退所者の穴埋め、新規利用者の送迎ルート及び利用の曜日等を考慮したうえ、毎月送迎内容を精査し効率よく送迎を行った。

(4) その他

検温は、お迎え時、フロア入室時及び午後に実施した。また、送迎車やフロアの消毒も継続して実施した。

1. 事業方針

- (1) ご利用者の心身の特性を踏まえ、居宅においてその有する能力に応じ、可能な限り自立した日常生活を営むことができるよう支援を行った。
- (2) 的確なケアマネジメント能力を向上させるよう努めた。
- (3) ご利用者及びご家族に対し、温かみのある寄り添った対応を心掛けた。
- (4) 介護サービスのみならず社会資源も視野に入れ、迅速かつ柔軟な対応を行った。
- (5) 介護保険制度の要としての役割を認識し、地域から信頼される事業所を目指す行動をした。

2. 具体策

- (1) 介護支援専門員として資質向上を図るため、研修、事例検討会等に積極的に参加した。
- (2) 他事業所や医療機関、関係機関との連携を図り情報共有し、ご利用者本位による意思決定を促した。
- (3) 施設ケースの拡大を目指し、デイサービスは平均 50%、ショートステイは調整相談の上、平均 70%を確保した。
- (4) 9月より一人当たりの利用者数 35 件を維持した。

3. 事業報告

- (1) 特定事業所として 24 時間連絡体制をとり、ご利用者の相談対応を行った。
- (2) 他事業所や関係機関との交流やネットワーク拡大のための相談支援と伝達研修を行った。
- (3) 介護支援専門員の資質の向上のため、相談しやすい環境を整備した。
- (4) 個別研修計画に基づく記録作成と進捗状況を確認した。
- (5) 瀬戸旭在宅医療介護連携推進協議会による「もーやっこネットワーク」による連携支援を行った。

4. 年間事業

- (1) 居宅介護事業所部会 尾張旭市（年 2 回開催 全職員参加）
- (2) 瀬戸旭医師会による連携推進協議会研修（年 1 回開催）
- (3) 地域ケア会議 各地域（尾張旭市の会議に各自参加）
- (4) 主任ケアマネ部会研修（居宅介護事業所部会と統合：主任ケアマネが参加）
- (5) 事例検討会 各地域（他事業所との事例検討会開催はかなく事業所内開催）
- (6) 県介護支援専門員実務研修実習協力事業の受入確保・登録（実習生 1 名受入）
- (7) 施設内研修（各自による参加）

医療従事者としての視点から、介護職員及びその他関係職員との連携を保ち、施設利用者の健康管理を行なった。

1. 健康管理について

(1) バイタルサインの実施

血圧、脈拍、体温、呼吸、酸素飽和度などの測定を行なうとともに、さまざまな身体状態を観察し、異常の早期発見および継続的な症状の把握に努めた。血圧に関する薬を投薬中の利用者には、血圧測定表に記録し、医師へ回診時に報告、必要時には指示を受け経過観察を行った。

(2) 医師との連携

① 内科回診 週1回 毎週火曜日

8ユニット80名の利用者を4グループに分け、4週に1回の割合で定期回診が受けられるよう調整し、定期処方や状態変化の報告、他科受診の結果報告など行い、利用者が健康で日常生活を過ごせるよう援助した。回診日以外で突発的な状態変化があった場合は、LINE Works 連携による報告、迅速な指示確認、必要時には受診対応に繋げた。

② 精神科回診 月2回 金曜日

精神科医師の診療が必要な利用者に対し、診療の補助を行なった。主に、睡眠薬や鎮静剤などの投薬状況の把握、状態の経過観察を行い、必要に応じ回診日以外でも連絡、報告し、医師の指示を得た。

③ 皮膚科往診 月2回 水曜日

皮膚科診療が必要な利用者を対象に、診療の補助を行なった。医師の指示の下、内服、外用薬の投与を行なうとともに、皮膚状態の変化を観察し、適切な処置ができるよう介護職員と連携を図った。水曜日以外にも緊急性がある場合には、医師へ連絡し臨時往診や臨時処方その他指示をもらい対応した。

④ 眼科往診 月1回 木曜日

眼科診療が必要な利用者をピックアップし、医師へ情報提供を行なった。

⑤ 歯科往診 月4回 (口腔ケア加算取得)

定期的な外部歯科診療体制の構築、症状を観察し連携を取り、診療の依頼を行ない、歯科衛生士による口腔ケア実施指導の充実を図り健康維持に努めた。嚥下機能評価をEV内視鏡検査実施計画依頼し、本人ご家族の意向を確認し食形態の調整を行った。歯科医から職員への口腔ケアの講師依頼、研修を実施した。

(3) 服薬の管理

内服薬が処方されている利用者に対し定期内服の日数管理を行い、介護職員と連携しながら服薬が適切にできるよう努めた。提携薬局の薬剤師と連携し、投薬の管理を行った。薬剤師との連絡に「LINE Works」を活用し利用者の入

退院や次回受診日、回診や往診での投薬内容の変更指示利用者の内服状況による形状変更の相談等、連絡を迅速かつ密に行い、来所時の薬剤師の業務効率を図り処方薬のセッティングを行うための情報を提供し、投薬管理を行った。

(4) 病院受診

定期受診および臨時受診で、看護師の同行が必要かどうか看護師以外の職員または家族の同行でよいかを判断し、受診介助を行なった。主に、バルンカテーター、胃瘻の交換は、家族に付き添いを依頼し、継続や中止の相談必要時には看護師が同行し主治医と相談し協力医療機関との連携を図った。受診内容に関しては必要時、事前または事後で嘱託医への報告を行なった。救急搬送の場合は、看護師、介護職員の他、事務所職員等の協力を得て、連携を取りながら対応した。

(5) 健康診断の実施

① 利用者

年1回7月に実施した。令和4年7月14日に、空床3名、入院1名を除き76名に対して、医師の診察、胸部X線検査、心電図検査、血液検査、尿検査を行なった。検査結果を元に嘱託医の指示に従い、精密検査等の希望の有無を家族へ確認し、希望があった場合は受診を行なった。

② 職員

全職員94名（令和4年7月9日時点）に対して年1回7月に実施した。令和4年7月9日82名に対して、施設提携の中京サテライトクリニックにより医師の診察、身体測定（身長、体重、BMI、腹囲、視力）、聴力検査、血圧測定、尿検査、胸部X線検査、胃部レントゲン検査、大腸がん検査、ストレスチェックを行なった（検査項目は年齢等により異なる）。その他12名の職員は、他日程及び施設提携以外の医療機関で健康診断を受け、結果の提出を受けた。看護職員に対しては、針を扱う業務があるため嘱託医の指導にて、感染症（HBs 抗原・抗体、HCV 抗体）の血液検査を行った。夜勤を行なう介護職員に対しては、年2回実施し、2回目は令和5年1月19日施設内32名、施設外日4名に対して、医師の診察、身体測定（身長、体重、福井、視力）、聴力検査、血圧測定、尿検査、胸部X線を行った。健康診断の結果は産業医に報告し、経過観察や精密検査が必要な者に関しては口頭または書面での報告を受けた上、必要に応じて嘱託医からの業務上の注意点を伝えた。ストレスチェック後のカウンセリング希望者には嘱託医の面接を実施し、業務継続のための調整サポートを実施した。

(6) 体重測定の実施

毎月1回体重を測定し月々の変動を把握、栄養士と情報を共有した。増減の著しい利用者に関しては、食事摂取量、投薬内容、疾患の経過、その他症状を総合的に考察し、原因が分かることに関してはその都度対応し、必要に応じて医師へ報告し指示を得た。また測定の頻度は月1回ではなく、週1回など医師の指示に従って行い、経過観察を行った。心不全憎悪や浮腫症状の出

現に注意し、補食による栄養状態の改善を図れるよう他職種の連携を強化実施した。

2. 感染予防対策について

(1) インフルエンザ予防接種

利用者および職員に対して、インフルエンザ予防接種を行った。利用者は令和4年11月8日から12月6日の期間で、入居者75名は嘱託医により実施した。職員は同期間で93名に実施、他医療機関で3名、職員96名の予防接種実施を確認した。

(2) インフルエンザ・ノロウイルス予防対策

感染褥瘡衛生委員会を主体に、手洗い・うがいを励行する告知（ポスター）を外来者および職員に向けて発信し、職員に対しての施設内研修の実施および外部研修への参加などを行なった。職員および外来者全員に対して、手洗いとうがい及びマスクの着用を基本とした。手洗いに関しては、毎年ブラックライトを使用して研修を行なっている。インフルエンザ予防に関しては、1月から3月までが発生の集中期間となるが、新型コロナウイルス感染対策より令和2年2月より引き続き今年度もユニット内および施設全体で集まる行事（バイキング、居酒屋等）や外出行事、外部業者が行う買い物など集団行事は中止している。令和4年度は、利用者、職員ともにインフルエンザ発症者はなかった。

(3) 新型コロナウイルス予防対策

令和4年度もユニット内での家族の面会、（嘱託医、往診医、マッサージを除く）外部訪問、サンカフェの外部利用者の使用を全面的に禁止とした。職員全員出勤時及び施設入室者の体温測定を徹底し、健康管理と発熱などの早期発見に努めた。非接触性サーモモニター自動カメラによる検温の実施、並びにペダル式アルコール手指消毒を出入口へ設置し外部からの感染対策を実施し、県要請により、新型コロナウイルスPCRスクリーニング検査を従事者職員全員に実施、定期的な抗原検査キットによる検査の実施、スタンダードプリコーションに基づき感染対策の徹底を強化した。コロナワクチン予防接種を希望者に対し、嘱託医施設内予防接種を実施した。

4回目 令和4年7月5日より 職員57名 自己接種30名、入居者71名
(新入職、入退居者により人数変動となる)

5回目 令和4年12月13日より 職員57名 自己接種30名、入居者66名

◆令和4年度コロナ陽性者は（期間令和4年4月1日～3月31日において）

:7月28日特養入居者5名の陽性発症、うち2名は入院、3名の施設内療養1ユニットをゾーン化し隔離感染対応を実施した。その後拡大無く保健所連携の上報告ユニットゾーン化は8月12日解除となる。11月25日～12月11日まで通所利用者10名、職員10名、計20名が陽性発症し、保健所連携の上報告クラスター判定となる。12月2日からデイサービスの閉鎖とし、期間内の回復により終結

し、12日よりデイサービスを再開した。以後も施設内感染対策の徹底、行政との連携により、予防対策を継続している。

(4) 疥癬予防対策

令和4年度は当該疾患の罹患者の発生はなかった。マニュアルの見直しと物品の準備を委員会で行い、看護師間では皮膚症状があった場合は、数人の看護師で観察し見落としや誤認がないよう観察を心掛け、皮膚科往診医への相談、報告、指示受けなど協力体制を継続して整えた。

3. 褥瘡予防について

(1) 皮膚状態の観察を行い、褥瘡が発生しやすい部位にはワセリンなどの保湿剤を予め塗布するなどし、介護職員と連携しながら予防に努めた。

(2) DESIGN-R 褥瘡経過評価表を使用し、褥瘡発生から完治までの経過を記録した。ほのぼの内の「観察情報」に画像で経過を残し、計測、完治までの評価を共有した。

(3) 褥瘡計画書による予防対策を立て、持ち込みの褥瘡ケアに勤め、現状褥瘡「ゼロ」となった。

(4) 褥瘡対策委員会を設置し、予防対策、エアーマットなど除圧の道具の適性選択、活用できるよう各委員が中心に把握し、必要だと判断した場合は家族の了承を得た上で使用した。

(5) 委員会により排泄、入浴スキンケアなど褥瘡対策に必要な研修を実施し職員周知、介護技術の質の向上を図る。

4. 学生実習受け入れについて

(1) 名古屋経営短期大学 健康福祉科 介護実習Ⅱ 令和4年6月6日から7月14日まで実習受け入れ、令和4年11月15日～12月10日 20日間 介護実習Ⅰ実習生3名を受け入れ介護士養成教育に協力した。

(2) 東海医療科学専門学校 看護科2年生「老年看護学実習Ⅰ」を令和4年1月10日から1月27日まで実習生15名受け入れ 施設利用する高齢者の生活、加齢変化や強みや維持機能を活かした日常生活援助の実際と看護師の役割を知り、多職種参加との協働連携をカンファレンスに参加し理解する、看護師養成教育に協力した。

(3) 東海医療科学専門学校社会福祉科「相談援助実習」令和4年10月3日から11月4日まで24日間2名を受け入れ、社会福祉専門職養成教育に協力した。

1. 最適なサービスの追求

配食サービス・あんしん電話・介護サービスなど福祉関連の代行申請を行った。困難事例のケースは、市役所長寿課及び包括支援センターと連携し、今後のケアについて対応した。

2. 地域への貢献

地域のネットワークを活用し、認知症カフェうさぎを11回開催した。今年度もコロナ禍のため会場を「多世代交流館いきいき」において開催し、認知症の方やご家族が気軽に会話を楽しみ、相談できる場を提供した。

3. 新しい価値の創造

高齢者実態把握調査においては、地域の高齢者宅を訪問し、困りごとなどを伺い、情報提供や必要なサービスに繋げた。年々、調査対象となる高齢者の生活や価値観は多様化しており、社会情勢なども変化するなか、可能な範囲で柔軟に対応した。

4. 人材育成計画

地域の方々と共に「認知症サポーター養成講座」を開催した。今年度は市役所一般職員向けの講義を担当した。また、認知症カフェのボランティア養成では、認知症カフェでの実践や開催後のミーティング等を通して、認知症の方やご家族への理解の仕方、関わり方を検討し、より意欲的な活動へのきっかけとなる場を提供した。

5. 高齢者実態把握調査

本地ヶ原・瑞鳳・渋川小学校区を担当した。

◆調査件数 訪問件数 819 件・相談件数 21 件

ショートステイ花水木 ならびに デイサービス花水木 事業所報告

1 事業サービス方針と稼働目標

事業サービス方針

花水木では、お一人おひとりの生活リズムが変わることなく「自己選択」「自己決定」「自己実現」を尊重し、その人らしい生活のお手伝いをします。各担当部署との連携、担当ケアマネジャーとの連携をとり、ご利用者様・ご家族様にとって可能な限り心身の安らぎ、気分転換を図れるよう勧めることで、在宅生活を継続していただけるように生活支援を行いました。

(稼働) ショートステイ 年間稼働 76.9% デイサービス 1日平均 24.6名

2 運営目標と重点方針

花水木ではデイサービス・ショートステイがともに一つ屋根の下、所属部署隔たり無く協力し合うことで他施設にないチームワークを強みに、一人ひとり個々のニーズに沿った柔軟な対応をとることができることや、毎日日替わりで開催している各種クラブ活動（クッキング・手芸・陶芸）に参加することで、ショートステイ・デイサービスそれぞれのご利用者様同士が交流することができ、顔なじみの和を作ることで新規利用者、リピーターを確保に努めました。

- ① ご自宅と変わらない生活を…お一人お一人の生活リズムが変わることなく「自己選択」「自己決定」「自己実現」を尊重し、その人らしい生活のお手伝いをしました。
- ② 過ごし方…好きな時間に喫茶へ行き、好きなクラブ活動へ参加、好きな時間に入浴し自由に過ごしていただきました。
- ③ スタッフの役割、やりがいの為に…その日出勤の各スタッフがその日の責任者であることを意識し、ご利用者様の為に最善の対応ができるように努めました。
- ④ 感染対策の徹底…感染対策委員会を中心に、徹底した感染対策を行い、感染予防に努めました。
- ⑤ 接遇…ご利用者様・ご家族様が安心してサービスを利用していただけられるよう気持ちの良い接遇を心掛けました。

3 短期入所生活介護・通所介護の支援活動、家族対応内容、ケア内容

短期入所生活介護・通所介護の支援活動

居宅サービス計画書をもとに、サービス計画書を作成、実施します。個別ニーズに合わせ柔軟な支援に努めました。

ケア内容 ご利用者様の個々の状態、利用目的に合わせたサービス提供(食事・入浴・排泄・余暇活動等)生活支援を行います。

サンヴェール花水木 年間アクティビティ実施報告

月	行事企画	手芸クラブ	陶芸クラブ	クッキングクラブ
4	・花見イベント（送迎時） ・光触媒抗菌抗ウイルス施工	・カードケース ・コットンの花飾り（カーネーション）	・湯呑	・桜の蒸しパン ・きんぴら
5	（布団交換） （エアコン清掃）	・クラフトカバン ・タペストリー （菖蒲に八橋）	・湯呑	・アメリカンドッグ ・五月豆
6	（避難訓練） （草取り週間）	・猫のキーケース ・お座りドール花うさぎペンク	・湯呑	・水無月 ・チジミ
7.	七夕 花火大会	・ふんわりタックポーチ ・お座りドール（メグ）	・植木鉢	・パンナコッタ ・ピザトースト
8	お中元	・マルチケース ・スクラッチランプ	・植木鉢	・わらび餅 ・豆乳白玉団子
9	敬老会 （草取り週間） （布団交換）	・ビーズアクセサリー ・ペンケース	・植木鉢	・三角ベーコンチーズ ・フレンチトースト
10		・トートバッグ ・折り紙タペストリー	・干支の置物	・アップルパイ ・南瓜のいとこ煮
11		・トラベルポーチ	・干支の置物	・柿ようかん ・さつま芋のレモン煮
12	餅つき お歳暮 花もちづくり クリスマスイベント	・干支の押し絵 ・ちりめんうさぎ ・鏡餅	・干支の置物	・クリスマスケーキ ・レンコン団子
1	年始挨拶	・パッチワークバッグ ・クラフトのテッシュカバー	・ランプシェード	・黒豆大福 ・キッシュ
2	節分イベント	・木目込みパッチワーク ・クラフト籠	・ランプシェード	・マシュマロチョコムース ・五平餅
3	おひな様	・クラフト籠 ・パンジーのタペストリー	・ランプシェード	・アメリカンドッグ ・ベーコンポテトとグラタン

サンヴェール花水木 研修実施報告

4月	
5月	施設内防災設備関連消防立ち入り検査
	食中毒・衛生
	食中毒予防
6月	排泄ケアとプライバシー保護の取り組み
	身体拘束・虐待
	日中避難・防災訓練
7月	介護技術
	熱中症
	消火器訓練
8月	洗身（入浴）とプライバシー
	防災訓練(水害)
9月	認知症と認知ケア
	身体拘束・虐待
	食事介助・嚥下
10月	夜間想定 避難訓練
	インフルエンザ感染予防と蔓延防止
11月	大人の排泄ケア
	個人情報漏洩
	介護福祉士 受験対策
12月	身体拘束・虐待
	ノロウイルス感染予防と蔓延防止
	介護福祉士 受験対策
1月	倫理・法令順守
	浴室で発生した事故と発生予防・再発防止
	接遇マナー
2月	事故発生緊急時の対応
	医療 ターミナルケア
3月	身体拘束・虐待

行事実施報告 サンヴェール花水木 デイサービス・ショートステイ

4月	・5日：お昼企画（手作り弁当）いなり・ちらし・お浸し・漬物・ポテトサラダ ・ウインナー・つくね・焼き鳥など
	・15日：おやつ企画・桜餡求肥入りたい焼きを提供
	・8～14日：かふえにてお菓子販売
	・20日：お昼企画（サーモンいくら丼）3品おかず・小うどん・茶碗蒸し ・わらび餅とみかんのデザート
5月	・5日と6日 入浴企画 季節湯（菖蒲湯）
	・18日：お昼企画（うどん弁当）・うどん・エビ、かき揚げ付き・ほうれん草のお浸し・稲荷ずし・フルーツ缶
	・26日：おやつ企画・鮎菓子和緑茶提供（ソフト食は、プリン対応）
6月	※コロナ関連にて企画中止。
7月	・23日：食事企画（麦とろご飯）・麦とろご飯・とろろ・天ぷら・ほうれん草の胡麻和え・フルーツ・味噌汁
	・26日：沖縄祭り（コロナで外出できない為、施設内で旅行気分を楽しむ） 設えや食事、おやつを沖縄風に変更
8月	・3日：おやつ企画（ひんやりスイーツを食べてもらう）カップにフルーツ シャーベットを盛り提供
	・17日：お昼企画(かつやのかつ丼を提供)・カツ丼・小鉢・汁・デザート・漬物
9月	・15日：おやつ企画（みたらし団子を提供）・みたらし団子2本と緑茶。 ソフトは、プリン
	・20日：食事企画（月見焼き鳥弁当）・月見焼き鳥弁当・黄桃缶・インゲンの胡麻和え・味噌汁。
	・30日：福引大会（景品当てを行い、全員が景品を持ち帰る。）
10月	・3日：おやつ企画（渋川栗アイス・マロンホイップ・マンゴーゼリー）
	・11日：おやつ企画（焼き芋大会）施設で焼いた焼き芋を提供。
	・12日：お昼企画（行楽弁当）・おにぎり2種・ウインナー・孝吾・つくね・煮物3種・魚の塩焼き・コロケ・みかん
	・20日：入浴企画（顔パックと乳酸菌飲料を飲む） ・28日：食事企画(釜めしを注文して食べてもらった。)
11月	・23日：おやつ企画（アップルパイを提供。）
	・24日：お昼企画（味噌煮込みうどん・いなり寿司・お浸し・みかん9
	・14・15・16日：(入浴企画) ヒノキ湯実施
	・12日：豪華な手作り弁当（松竹ご飯・いなり・天ぷら・鯖・もやしのナムル・肉団子・南瓜の煮物・味噌汁など）
12月	・入浴企画：柚子湯実施
	・20日：お昼企画（お寿司・味噌汁・茶碗蒸し・白菜とササミ和え物・デザート）
	・24日クリスマスイベント（ミスのドーナツとジュースを提供）

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 27 日：花餅作り
1 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 入浴企画：温泉の湯（各温泉の入浴剤を使用。）※4 日間実施
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 25 日：お昼企画：(海鮮丼)・海鮮丼・小鉢・汁・デザート
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 27 日：おやつ企画：(たこ焼きとお茶提供)
2 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 6 日：お昼企画：9 マス弁当（白米・赤飯・すき焼き・卵焼き・刺身・芋田楽・ほうれん草和え物・揚げ茄子・ケーキ・すまし汁）
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2 日：おやつ企画：節分：(ロールケーキ・桃・甘納豆・お好みのドリンク)
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 15 日：お昼企画（すき焼き・ほうれん草と錦糸玉子の青じそ和え・デザート）
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 16 日：アレンジメントフラワー
3 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 13 日～18 日の一週間：まあさのパン販売
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 20 日～25 日の一週間：駄菓子販売
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 14 日：おやつ企画：(春のワンプレート) 苺アイス・苺プリン・苺・苺ケーキ
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 15 日：お昼企画（釜めし）釜めし・サラダ・お吸い物・オレンジジュース等
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 23 日：お昼企画（味わい海鮮丼）海鮮丼・小うどん・桜餅・お浸し等

高齢者福祉施設サンヴェール三城 事業報告書

有料老人ホームサンヴェール三城 事業報告

有料老人ホームサンヴェール三城は長引く人材不足を当該施設だけでの対応が困難な状態であったため、法人内他施設の協力のもと運営継続を行いました。

・年間稼働率・94.4%

(施設運営に関して)

- ① ご入居者様の心身状態の変化に伴うニーズの変化に迅速に対応、気分よく安心して過ごして頂ける環境とサービスの見直しをしてきました。
- ② ご入居者様の変化によるご支援の見直し等、ご家族様や担当のケアマネジャーと連絡を密に行い、ご支援してきました。
- ③ スタッフの服装やコミュニケーション時の言葉遣い等、常に意識して行動できるよう委員会を通して定期的に意識する機会を設けました。
- ④ 施設内の感染対策を徹底し、施設内感染防止に努めました。
- ⑤ 事故を繰り返さないよう、事故原因分析、改善等、部署会議にて検討を行いました。
- ⑥ 新規利用者の獲得に向けて、居宅介護支援事業所との信頼関係を築けるよう誠実な対応に努めてきました。
- ⑦ 新型コロナウイルス感染状況を観ながら、ご入居者に外出の機会を持っていただける様努めました。

有料老人ホーム三城 年間行事報告

月	内容
4月	3日 お花見外出 11日 誕生日会
5月	9日、23日 誕生日会
6月	5日、13日 誕生日会 21日 七夕飾り
7月	16日 誕生日会、外出
8月	7日 10日 誕生日会 7日 お菓子のつかみ取り、クリームソーダの提供 かき氷の実演提供（事務所スタッフ）
9月	7日、28日、 誕生日会 19日 敬老会 介護相談員派遣事業対応

10月	20日	誕生日会、秋の味覚を楽しむ（焼き芋）、行楽弁当
11月	7日	誕生日会
	10日	接遇マナー研修
12月	5日	夜間想定避難訓練
	24日	誕生日会、クリスマス会
1月	1日	初詣（施設内にて鳥居とお社を設置し対応）、誕生日会、
2月	9日	誕生日会、
	3日	節分豆まき
3月	31日	誕生日会、

ショートステイ三城 事業報告

・年間稼働率・77.2%

目標稼働率（95%）には達しませんでした。法人内他施設の協力を得ながら少しずつ安定してきました。

- ① ご利用者の声を真摯に受け止め、個々のニーズを認しながら、安心していただける環境づくりに努めました。
- ② ご利用者の心身状況やご家族様のご事情等に配慮し、ケアマネジャーとも情報を共有しながら、安心してご利用して頂けるよう努めました。
- ③ スタッフの服装や言葉遣い等、常に意識して行動できるよう委員会を通して定期的に意識する機会を設けました。
- ④ 施設内の感染対策を徹底し、施設内感染防止に努めました。
- ⑤ 事故報告書、ヒヤリハット報告書を提出し、再発防止に向けて、事故原因の分析、改善策等を部署会議で検討を行ってきました。
- ⑥ 居宅介護支援事業所に直接出向きケアマネジャーとの距離を縮めることで信頼関係を築き、新規ご利用者の獲得に努めました。

ショートステイ三城 年間行事報告

月	内容
7月	27日 ケーキバイキング
8月	21日 お菓子のつかみ取り、クリームソーダの提供夏祭り かき氷の実演提供（事務所スタッフ）
9月	敬老会

10月	29日	お好み焼き
12月	5日	夜間想定避難訓練
	24日	クリスマス会
1月	13日	鍋パーティー

デイサービス三城 事業報告

・一日平均利用者数・16.1名

人材不足が解消できず、法人内他施設の協力を得ることで、運営を継続することができました。

- ①ご利用者の願いに耳を傾けながら、個々のニーズに対応して行くため、毎月の部署会議で積極的に意見交換をしてきました。
- ②ご利用者の心身状態変化等、積極的にご家族や担当ケアマネジャーと情報共有に努めました。
- ③服装や言葉遣い等、常に意識して行動できるよう委員会を通して定期的に意識する機会を設けました。
- ④施設内の感染対策を徹底し、施設内感染防止に努めました。
- ⑤日々のデイサービス提供時のご利用者で気づいたことはプライバシー保護を念頭にして適切にご家族に報告し、事故報告書やヒヤリハット報告書を忠実に提出し、原因分析や予防対策の検討を行い、再発防止に努めました。
- ⑥新規ご利用者獲得のため、居宅介護支援事業所などの外部関連機関と良好な関係を築けるよう努めました。

デイサービス三城 年間行事報告

月	内容	
7月	4日	避難訓練・消火器訓練
8月	3日	お菓子のつかみ取り、クリームソーダの提供 かき氷の実演提供（事務所スタッフ）
9月	敬老会	
10月	29日	ハロウィン
12月	24日	クリスマス会
2月	4日	節分行事
3月	3日	おひな祭りイベント（ケーキ作り）

※ ご利用者様の誕生日毎にお祝いしプレゼントを提供。

訪問介護ステーション三城 事業報告

- ① 人手不足の中でも、ご利用者にご迷惑のかかることが無いようご支援させて頂く為の対応策を検討してきました。
- ② ご利用者のニーズご家族のニーズを把握した上で、ご利用者が満足されるご支援をしていくためにどうすべきか、毎月の部署会議で検討してきました。
- ③ 服装や言葉遣い等、常に意識して行動できるよう委員会を通じて定期的に意識する機会を設けました。
- ④ ご利用者の近況を定期的にご家族様やケアマネジャーにご報告するよう努めてきました。
- ⑤ 施設内の感染対策を徹底し、施設内感染防止に努めました。
- ⑥ 事故報告書、ヒヤリハット報告書を提出し、原因分析や予防対策の検討を行い、再発防止に努めました。

託児所ラパン 事業報告

「心も体も元気な子」を保育目標に掲げ、事業を実施してきました。

- 0歳児：1対1保育を行い、個々へのスキンシップやふれあいをすることで、安心して意欲的に過ごすことができました。
- 1歳児：スキンシップを取りながらふれ合い、ゆったりと過ごせるような場を大切にしてきました。年齢にあった散歩コースを選び、戸外にでて外気に触れることで気分発散しのびのびと体を動かし、快適に過ごすことができました。
- 2歳児：出来るようになってきたこと認め、褒めて自身に繋げていきました。食事量や好き嫌いを把握し、食材の切り方等工夫し、食べた喜びや雰囲気大切にしてきました。
- 3歳児：自分でできることを自分でしようとする姿を認めることで、自信に繋げることができました。また、自然に親しみ伸び伸びと遊べるような環境作りに配慮することができました。
- 4歳児：自信を持ち、安心して生活できるように関わることができました。遊びを通して友達との関わりを多く持ち、積極的に遊べるよう配慮していくことができました。また、自然に触れる機会を多く持ち、子どもたち自身が四季の訪れを感じられるよう環境構成を行うことができました。
- 5歳児：基本的な生活習慣の大切さを確認し、自ら身の周りのことができるよう子ども達の姿を認めていくことができました。草木の成長や四季の訪れに気

づく様な言葉かけをしたり、子どもの発見や驚き、喜びに共感していくことができました。

命をまもる訓練年間報告

月	予 定	実 施
4月	災害についての話しを聴く（保育中）	20日実施
5月	調理室から火災発生（保育中） 救命救急訓練	18日実施
6月	軽度の地震発生（保育中） 室内遊び中不審者侵入（保育中） 消火器訓練（保育中）	15日実施
7月	デイサービスから火災発生（保育中）	20日実施
8月	サンヴェール大垣建物火災発生（戸外活動中）	18日実施
9月	洪水による水害発生（保育中）	21日実施
10月	グループホーム三城より火災発生（保育中）	19日実施
11月	軽度の地震発生（午睡時間中）	16日実施
12月	地震から火災発生（保育中）	21日実施
1月	軽度の地震発生（給食時間中） 不審者侵入（戸外活動中）	18日実施
2月	レストルームから火災発生（保育中）	15日実施
3月	中度の地震発生（保育中）	15日実施

託児所ラパン 年間行事報告

月	予 定	実 施
5月	子どもの日のお祝い 夏野菜植え	2日実施 11日実施
6月	さつまいもの苗植え 内科検診	9日実施 6日実施
7月	七夕まつり	7日実施
8月	かき氷実演提供（事務所スタッフ） 歯科検診	22日実施

10月	さつまいもパーティー さつまいも堀り ハロウィン祭り	11日実施 17日～29日実施 31日実施
11月	内科検診	21日実施
12月	クリスマス会	23日実施
2月	節分・豆まき	3日実施
3月	ひな祭り	3日実施

※ 毎月 25 日に発育測定実施。

サンヴェール三城 看護部

◎新型コロナウイルス感染症等に関する報告

4月：クラスター（デイサービス三城・有料老人ホーム三城・ショートステイ三城の職員9名、厨房職員2名、とご利用者様20名の陽性者が判明）

22日、専門業者による消毒・抗菌実施。

7月：有料老人ホーム三城入居者と当該職員、4回目コロナワクチン接種。

8月：県支給の抗原キットを使用し、全館職員週1回の抗原検査を実施開始。

11月：週1回の抗原検査が週2回となり、検査継続。有料老人ホーム三城入居者と職員にインフルエンザワクチン接種。

12月：託児所ラパン職員のコロナ感染が判明、1名の職員の接触感染が確認されたが、それ以上の拡大は無し。有料老人ホーム三城入居者と当該職員、5回目コロナワクチン（オミクロン対応）接種。

1月：有料ご入居者様1名が外部デイサービスからの感染が確認されましたが、それ以上感染は無し。1月末、訪問の医師からの感染で有料ご入居者様1名の感染が確認されましたが、それ以上の感染は無し。

3月：週2回の抗原検査継続。

高齢者福祉施設 サンヴェール三城 年間研修報告

月	内 容
4月	安全対策委員会（ハインリッヒの法則）⇒資料配布：各部署会議で実施
5月	熱中症について（感染褥瘡）⇒資料配布：各部署会議で実施
6月	新型コロナ感染症（DVD 視聴）・食中毒について⇒各部署会議にて実施 身体拘束による弊害について（高齢者虐待とは、身体拘束確認テスト）⇒ 6月各部署会議で実施、救命救急講習（YouTube 視聴） 託児所（子どもの心配蘇生法と AED の使い方）
7月	デイサービス避難訓練（消火器訓練）、褥瘡について（感染褥瘡）⇒資料 配布：各部署会議にて実施、リーダー研修（5名）⇒12月12日～12月6日
8月	認知症の種類と症状について⇒資料配布にて各部署会議にて実施 水害時の避難訓練実施、11日接遇コミュニケーション研修（2名参加）
9月	身体拘束の3つの原則とは ⇒ 23日（10月各部署会議で実施） シェイクアウト YouTube 視聴、岐阜県保育研究協議会主催 認可外・地域型 保育事業従事者研修、児童育成協議会主催保育安全研修（保育士1名）
10月	接遇コミュニケーション研修（資料配布：各部署会議にて実施） プライバシー保護（入浴・排泄）について託児所避難訓練 感染症の基礎知識（1名参加）、介護職員の薬の基礎知識（2名参加）
11月	感染症の基礎知識（資料配布：各部署会議にて実施） 介護職員の薬の基礎知識（資料配布：各部署会議にて実施） 事故報告書について（見直し検討）、ハラスメントについて（2名参加） 身体拘束研修（チェックリスト） 11月1日～1月31日 児童育成協議会主催施設長等研修（園長）
12月	夜間想定避難訓練、ハラスメントについて（各部署会議にて実施）
1月	身体拘束研修（チェックリスト）⇒各部署会議にて実施 有料老人ホーム等指導調査
2月	誤飲・心肺蘇生講習
3月	誤飲・心肺蘇生講習（資料とビデオにて各部署会議で実施） 消防署立ち入り検査

Ⅲ. 令和4年度の各施設事業所ご利用実績報告

利用実績報告

特別養護老人ホーム サンヴェール大垣(90名)													
入所延人数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
要介護1	90	93	90	93	124	120	124	120	124	124	112	124	1338
要介護2	150	155	210	245	248	210	242	245	198	186	196	248	2533
要介護3	909	962	920	1004	992	965	986	922	990	965	872	981	11468
要介護4	996	1057	992	992	955	880	870	813	838	818	762	739	10712
要介護5	418	427	390	370	403	394	403	406	434	397	392	440	4874
計	2563	2694	2602	2704	2722	2569	2625	2506	2584	2490	2334	2532	30925
入所率	94.9%	96.6%	96.4%	96.9%	97.6%	95.1%	94.1%	92.8%	92.6%	89.2%	92.6%	90.8%	94.1%
グループホーム サンヴェール大垣(9名)													
入所延人数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
要支援2													0
要介護1	120	115	100	93	93	90	93	90	93	93	84	93	1157
要介護2	60	62	60	62	62	42	62	60	46	31	28	31	606
要介護3	60	62	60	31	31	30	31	30	22	5	27	50	439
要介護4	30	31	30	62	62	60	62	60	86	98	84	93	758
要介護5				31	31	30	31	30	0	0	0	0	153
計	270	270	250	279	279	252	279	270	247	227	223	267	3113
入所率	100.0%	96.8%	92.6%	100.0%	100.0%	93.3%	100.0%	100.0%	88.5%	81.4%	88.5%	95.7%	94.8%
ショートステイ サンヴェール大垣(19名)													
利用延人数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
要支援1													0
要支援2	4	4	4	6	6	6	6	8	2	9	4		59
要介護1	41	37	38	50	66	58	48	38	37	14	19	34	480
要介護2	62	67	59	73	62	54	62	63	16	47	39	67	671
要介護3	123	122	106	106	115	113	81	69	54	83	89	77	1138
要介護4	50	54	54	47	46	69	70	66	62	54	55	62	689
要介護5	51	56	56	60	54	58	68	75	68	92	85	82	805
計	331	340	317	342	349	358	335	319	239	299	291	322	3842
利用率	58.1%	57.7%	55.6%	58.1%	59.3%	62.8%	56.9%	56.0%	40.6%	50.8%	54.7%	54.7%	55.4%

デイサービスセンター サンヴェール大垣(35名)														
7時間利用(35名)														
利用延人数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
予防	事業対象者	5	6	8	5	5	8	4	4	4	6	6	8	69
	要支援1	24	24	24	23	23	23	23	23	23	24	24	23	281
	要支援2	86	88	86	66	71	78	80	75	61	67	69	63	890
	計	115	118	118	94	99	109	107	102	88	97	99	94	1240
	1日平均利用者数	4.4	4.5	4.5	3.6	3.7	4.2	4.1	3.9	3.4	4.0	4.1	3.5	4.0
介護	要介護1	240	240	253	232	236	212	205	176	173	183	164	176	2490
	要介護2	188	187	206	203	205	217	255	271	268	222	182	209	2613
	要介護3	103	94	100	81	63	60	64	54	46	51	73	66	855
	要介護4	84	80	82	86	83	77	75	77	76	49	55	78	902
	要介護5	34	35	30	28	30	28	28	28	29	37	38	42	387
	計	649	636	671	630	617	594	627	606	592	542	512	571	7247
	1日平均利用者数	25.0	24.5	25.8	24.2	22.9	22.8	24.1	23.3	22.8	22.6	21.3	21.1	23.4
1日平均利用者数 計	29.4	29.0	30.3	27.8	26.5	27.0	28.2	27.2	26.2	26.6	25.5	24.6	27.4	
4時間利用(10名)														
利用延人数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
予防	事業対象者	8	4	8	8	6	7	8	8	6	7	8	8	86
	要支援1	23	22	24	21	20	20	20	20	19	22	20	20	251
	要支援2	24	22	24	24	28	27	28	29	22	28	27	35	318
	計	55	48	56	53	54	54	56	57	47	57	55	63	655
	1日平均利用者数	2.1	1.8	2.2	2.0	2.0	2.1	2.2	2.2	1.8	2.4	2.3	2.3	2.1
介護	要介護1	36	33	41	39	52	51	47	67	56	58	64	77	621
	要介護2	13	11	12	11	14	14	14	15	18	7	12	3	144
	要介護3	4	3	6	8	5	7	7	7	8	6	6	7	74
	要介護4													0
	要介護5													0
	計	53	47	59	58	71	72	68	89	82	71	82	87	839
	1日平均利用者数	2.0	1.8	2.3	2.2	2.6	2.8	2.6	3.4	3.2	3.0	3.4	3.2	2.7
1日平均利用者数 計	4.2	3.7	4.4	4.3	4.6	4.8	4.8	5.6	5.0	5.3	5.7	5.6	4.8	
居宅介護支援事業所 サンヴェール大垣														
利用者数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
予防	要支援1	17	17	17	16	8	12	11	11	12	12	12	12	13.1
	要支援2	21	19	20	21	15	15	15	15	16	16	19	18	17.5
	計	38	36	37	37	23	27	26	26	28	28	31	30	30.6
介護	要介護1	46	46	44	44	30	27	28	28	26	23	23	22	32.3
	要介護2	39	39	38	37	29	29	29	29	30	30	27	27	31.9
	要介護3	28	26	26	25	22	22	22	19	18	18	15	16	21.4
	要介護4	11	9	8	8	9	8	11	12	11	10	9	9	9.6
	要介護5	9	9	9	8	8	9	8	7	7	8	8	7	8.1
	計	133	129	125	122	98	95	98	95	92	89	82	81	103.3
計	171	165	162	159	121	122	124	121	120	117	113	111	133.8	
認定調査														
件数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
認定調査		0	0	0	0	0	0	0	3	3	5	6	7	2.0

特別養護老人ホーム サンヴェール尾張旭(80名)													
入所延人数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
要介護1	3	31	30	31	38	60	62	60	31	31	28	31	436
要介護2	11	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	346
要介護3	616	612	607	657	622	622	602	600	622	684	616	698	7,558
要介護4	1121	1178	1122	1155	1057	1067	1098	1022	1060	1085	1016	1116	13,097
要介護5	480	510	488	495	489	480	490	505	538	501	434	476	5,886
計	2,231	2,362	2,277	2,369	2,237	2,259	2,283	2,217	2,282	2,332	2,122	2,352	27,323
入所率	93.0%	95.2%	94.9%	95.5%	90.2%	94.1%	92.1%	92.4%	92.0%	94.0%	94.7%	94.8%	93.6%

ショートステイ サンヴェール尾張旭(20名)													
利用延人数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
要支援1													0
要支援2	11	4	4	14	4	3	7	4	4	4	4	7	70
要介護1	71	75	62	62	43	36	53	65	48	54	38	31	638
要介護2	100	116	124	160	139	97	156	120	102	65	56	97	1,332
要介護3	126	145	123	130	130	132	169	144	203	243	260	297	2,102
要介護4	134	150	146	134	145	147	122	116	112	173	140	129	1,648
要介護5	35	38	38	40	57	51	50	51	84	55	48	51	598
計	477	528	497	540	518	466	557	500	553	594	546	612	6,388
利用率	79.5%	85.2%	82.8%	87.1%	83.5%	77.7%	89.8%	83.3%	89.2%	95.8%	97.5%	98.7%	87.5%

デイサービスセンター サンヴェール尾張旭(40名)													
7時間利用													
利用延人数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
事業対象者													0
要支援1	9	9	8	9	8	8	10	11	9	9	9	8	107
要支援2	46	47	48	44	48	54	49	52	34	43	46	48	559
計	55	56	56	53	56	62	59	63	43	52	55	56	666
1日平均利用者数	2.1	2.2	2.2	2.0	2.1	2.4	2.3	2.4	1.7	2.2	2.3	2.1	2.1
要介護1	166	176	184	156	164	159	175	170	104	147	129	155	1,885
要介護2	226	214	221	225	225	206	215	228	168	191	190	220	2,529
要介護3	67	78	72	89	91	97	106	110	50	73	70	79	982
要介護4	84	85	106	123	129	116	101	88	66	72	85	101	1,156
要介護5	40	39	51	50	55	45	37	42	14	33	46	51	503
計	583	592	634	643	664	623	634	638	402	516	520	606	7,055
1日平均利用者数	22.4	22.8	24.4	24.7	24.6	24.0	24.4	24.5	15.5	21.5	21.7	22.4	22.8
1日平均利用者数 計	24.5	24.9	26.5	26.8	26.7	26.3	26.7	27.0	17.1	23.7	24.0	24.5	24.9

居宅介護支援事業所 サンヴェール尾張旭													
居宅介護支援													
利用者数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
要支援1	13	12	13	14	11	12	11	12	14	13	14	15	12.8
要支援2	15	17	17	16	19	19	20	20	21	22	21	22	19.1
計	28	29	30	30	30	31	31	32	35	35	35	37	31.9
要介護1	34	35	36	34	33	33	31	32	34	35	33	33	33.6
要介護2	44	46	48	46	45	49	49	47	49	45	47	49	47.0
要介護3	19	21	19	21	22	22	27	25	24	22	26	35	23.6
要介護4	15	15	16	18	16	18	15	16	16	14	16	13	15.7
要介護5	2	2	2	2	3	3	3	3	3	5	6	5	3.3
計	114	119	121	121	119	125	125	123	126	121	128	135	123.1
計	142	148	151	151	149	156	156	155	161	156	163	172	155.0

認定調査													
件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
認定調査	1	4	5	3	6	3	3	6	5	5	3	4	4.0

包括支援センター地域相談													
件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
実態把握調査	75	69	59	66	81	82	62	62	66	77	61	59	68.3
相談業務		1	3	2	2	3	4	2	1	1	1	1	1.8

高齢者福祉施設 サンヴェール花水木

ショートステイ花水木(30名)

利用延人数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
要支援1		3		3	12	5	4	4	3	2			36
要支援2	13	14	7				8	6	6	15	9	13	91
要介護1	93	94	52	67	22	23	32	42	58	58	68	93	702
要介護2	134	134	88	118	101	84	87	83	71	74	98	82	1154
要介護3	349	407	286	306	334	375	342	336	325	310	299	306	3975
要介護4	291	249	158	94	127	105	100	137	111	100	83	114	1669
要介護5	49	49	47	18	38	43	45	43	68	67	28	73	568
計	929	950	638	606	634	635	618	651	642	626	585	681	8195
利用率	103.2%	102.2%	70.9%	65.2%	68.2%	70.6%	66.5%	72.3%	69.0%	67.3%	69.6%	73.2%	74.8%

デイサービス花水木(35名)

7時間利用													
利用延人数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
予防	事業対象者	4	4	2	4	4	4	4	4	4	4	4	46
	要支援1	17	16	12	15	8	19	17	20	19	23	26	218
	要支援2	38	47	29	51	44	49	55	57	60	55	45	594
	計	59	67	43	70	56	72	76	81	83	82	75	858
	1日平均利用者数	2.3	2.6	1.7	2.7	2.1	2.8	2.9	3.1	3.2	3.4	3.1	3.5
介護	要介護1	246	257	169	243	233	227	238	229	251	226	211	2790
	要介護2	163	183	131	178	188	192	207	166	163	149	142	2009
	要介護3	107	132	87	73	91	104	115	125	116	108	102	1270
	要介護4	52	38	18	20	18	17	25	32	33	30	26	349
	要介護5	11	15	8	20	34	37	40	21	11	28	27	293
	計	579	625	413	534	564	577	625	573	574	541	508	6711
	1日平均利用者数	22.3	24.0	15.9	20.5	20.9	22.2	24.0	22.0	22.1	22.5	21.2	22.1
1日平均利用者数 計	24.5	26.6	17.5	23.2	23.0	25.0	27.0	25.2	25.3	26.0	24.3	25.6	24.4

デイサービス三城(30名)														
7時間利用														
利用延人数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
予防	事業対象者	1	4	4		4	4	4	3	3	3	3	7	40
	要支援1	5	10	12	8	4	12	12	12	10	12	12	7	116
	要支援2	23	47	57	51	53	59	50	55	53	47	46	48	589
	計	29	61	73	59	61	75	66	70	66	62	61	62	745
	1日平均利用者数	1.1	2.3	2.8	2.3	2.3	2.9	2.5	2.7	2.5	2.6	2.5	2.3	2.4
介護	要介護1	83	152	146	139	132	122	122	118	99	100	98	103	1414
	要介護2	65	115	125	136	123	134	120	113	128	100	102	103	1364
	要介護3	34	63	73	86	79	74	80	64	57	55	65	90	820
	要介護4	13	15	24	24	16	18	17	31	30	31	23	45	287
	要介護5	19	24	24	25	29	31	29	24	25	22	22	33	307
	計	214	369	392	410	379	379	368	350	339	308	310	374	4192
	1日平均利用者数	8.2	14.2	15.1	15.8	14.0	14.6	14.2	13.5	13.0	12.8	12.9	13.9	13.5
1日平均利用者数 計		9.3	16.5	17.9	18.0	16.3	17.5	16.7	16.2	15.6	15.4	15.5	16.1	15.9
訪問介護ステーション三城														
利用延人数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	1日平均
日常生活支援(要支援)		19	27	35	39	39	43	44	43	49	81	36	36	1.3
計		19	27	35	39	39	43	44	43	49	81	36	36	1.3
30分未満	身体(通常)	276	256	337	279	262	238	328	43	49	314	318	321	8.3
	身体(早朝夜間)	898	768	756	833	814	812	789	815	795	796	707	695	26.0
	身体(深夜)	240	244	220	217	229	262	278	293	358	290	299	242	8.7
	生活援助	29	48	59	71	75	39	69	27	26	27	27	32	1.4
	計	1443	1316	1372	1400	1380	1351	1464	1178	1228	1427	1351	1290	44.4
30分以上1時間未満	身体(通常)	78	101	83	75	80	95	61	58	58	51	62	45	2.3
	身体生活	144	201	172	184	183	166	193	176	197	198	157	159	5.8
	生活援助	86	92	90	100	100	97	51	48	57	58	47	47	2.4
	計	308	394	345	359	363	358	305	282	312	307	266	251	10.5
有料老人ホーム三城(32名)														
入所延人数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
認定無														0
要支援1									6	31	31			
要支援2		50	62	83	93	93	90	93	90	93	93	84	93	1017
要介護1		90	93	90	93	124	120	124	97	102	124	112	124	1293
要介護2		210	217	180	186	186	180	186	150	168	155	141	155	2114
要介護3		408	391	404	403	403	420	386	317	320	284	251	248	4235
要介護4		120	124	117	124	124	90	93	143	167	186	143	163	1594
要介護5		30	31	30	62	62	60	62	90	93	93	84	98	795
計		908	918	904	961	992	960	944	893	974	966	815	881	11048
入所率		94.6%	92.5%	94.2%	96.9%	100.0%	100.0%	95.2%	93.0%	98.2%	97.4%	91.0%	88.8%	94.6%
託児所ラバン														
入所延人数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
営業日数		26	26	26	26	27	26	26	26	26	24	24	27	310
～3歳未満		3	3		2		9	14	22	33	71	80	72	309
3歳～4歳未満		9		18	19	17	17	16	13	14	16	21	35	195
4歳～5歳未満		10	9	7	8	6	11	7	9	6	4	6	10	93
5歳～6歳未満			3	3	1		2	1	2	1		1		14
6歳～7歳未満		2	1	1	1	8	1	3	3	2	7	2	1	32
7歳以上		30	4	2	26	21	13	8	15	9	11	8	19	166
計		54	20	31	57	52	53	49	64	65	109	118	137	809
1日平均利用人数		2.1	0.8	1.2	2.2	1.9	2.0	1.9	2.5	2.5	4.5	4.9	5.1	2.6

IV 法人施設 人事配置報告

	R5年4月1日現在		休暇中		不足人員数	
	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤
サンヴェール大垣	R5年4月1日現在		休暇中		不足人員数	
特養	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤
施設長	1					
副施設長	2					
事務長	1					
事務次長	1					
事務職員	3	1				
管理栄養士	2					
生活相談員	2(2)					
施設介護支援専門員	(2)					
介護職員(総合職)	31				5	
介護職員(一般職)	7	7				
介護職員(外国人)		4				
ケアパートナー		3				
看護職員	2(1)	1			1	
機能訓練指導員	1	(1)				
喫茶職員		4				
サンヴェール大垣	R5年4月1日現在		休暇中		不足人員数	
ショートステイ	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤
管理者	(1)					
管理栄養士	(2)					
生活相談員	1(3)					
介護職員(総合職)	4				3	
介護職員(一般職)	2	1				
看護職員	1(2)				(1)	
機能訓練指導員		1				
運転手		2				
サンヴェール大垣	R5年4月1日現在		休暇中		不足人員数	
グループホーム	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤
管理者	(1)					
管理栄養士	(2)					
生活相談員	(4)					
介護職員(総合職)	4				1	
介護職員(一般職)	1	1(1)				
サンヴェール大垣	R5年4月1日現在		休暇中		不足人員数	
デイサービス	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤
管理者	(1)					
生活相談員	2					
介護職員	6(5)	4			1	
看護職員		3				
機能訓練指導員	1	1(3)				
介護&リハビリアシスタント		2				
運転手		1				

サンヴェール大垣 居宅介護支援事業所	R5年4月1日現在		休暇中		不足人員数	
	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤
管理者	(1)					
介護支援専門員	3	1				

サンヴェール花水木 ショートステイ	4月1日現在		休暇中		不足人員数	
	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤
管理者	1					
事務職員	1					
管理栄養士	1					
生活相談員	2					
介護職員(総合職)	10				3	
介護職員(一般職)	2(1)					
介護職員(外国人)		3				
看護職員	2(1)					
機能訓練指導員	(1)	(1)				
調理職員		4				
保守営繕		2				

サンヴェール花水木 デイサービス	4月1日現在		休暇中		不足人員数	
	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤
管理者	(1)					
生活相談員	1(3)					
介護職員	7(2)	3				
看護職員		2				
機能訓練指導員	1(1)	1(2)				
運転手		2				
喫茶職員		2				
調理職員		(4)				
保守営繕		(2)				

サンヴェール三城 ショートステイ	4月1日現在		休暇中		不足人員数	
	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤
管理者	(1)					
栄養士	1					
生活相談員	1					
介護職員(総合職)	7(1)					
介護職員(一般職)	1	2				
看護職員	1(2)					
機能訓練指導員	1					

サンヴェール三城	4月1日現在		休暇中		不足人員数	
デイサービス	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤
管理者	(1)					
生活相談員	2(1)	1				
介護職員	5(3)	6(1)				
看護職員		2		1		
機能訓練指導員	1	(2)		(1)		
運転手		2				

サンヴェール三城	4月1日現在		休暇中		不足人員数	
訪問介護ステーション	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤
管理者	(1)					
サービス提供責任者	(1)					
介護職員(総合職)	11	1			1	
介護職員(一般職)	2(1)					

サンヴェール三城	4月1日現在		休暇中		不足人員数	
有料老人ホーム	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤
管理者	1					
生活相談員	1					
ケアパートナー		2				
喫茶職員		1				
保守営繕		2				

() 兼務

サンヴェール尾張旭	R5年4月1日現在		休暇中		不足人員数	
特養	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤
施設長	1					
事務長	1					
事務職員	1					
管理栄養士	1	2				
生活相談員	1					
施設介護支援専門員	(1)					
介護職員(総合職)	32					
介護職員(一般職)	1	10	2			
介護職員(外国人)						
ケアパートナー						
看護職員	3(2)	4				
機能訓練指導員	1					
保守営繕	2	2				
喫茶職員		4				

サンヴェール尾張旭	R5年4月1日現在		休暇中		不足人員数	
	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤
ショートステイ						
管理者	(1)					
管理栄養士	(1)					
生活相談員	1(1)					
介護職員(総合職)	9(1)					
介護職員(一般職)		2				
ケアパートナー		1				
看護職員	1(4)					
機能訓練指導員	(1)					
運転手	(1)					
サンヴェール尾張旭	R5年4月1日現在		休暇中		不足人員数	
デイサービス	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤
管理者	(1)					
生活相談員	2					
介護職員	7(2)					
看護職員	1	1				
機能訓練指導員	1(1)	(1)				
介護&リハビリアシスタント						
運転手	(1)	3				
サンヴェール尾張旭	R5年4月1日現在		休暇中		不足人員数	
居宅介護支援事業所	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤
管理者	(1)					
介護支援専門員	5		1			
包括支援センター担当	1					